



ヤフー株式会社

**2014年度通期および第4四半期
決算説明会**

2015年5月1日

目次

- P. 4 2014年度 通期 連結業績
- P. 15 2014年度 第4四半期 連結業績
- P. 18 経営方針
- P. 28 主要指標の動向
- P. 34 基幹事業（広告関連／オークション関連／会員サービス）
- P. 44 投資事業（ショッピング／クレジットカード）
- P. 61 通期および四半期連結業績 補足資料

当社は2014年度第1四半期より国際会計基準(IFRS)を適用しています。(移行日:2013年4月1日)
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は「平成27年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。

ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご注意ください。

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

2014年度 通期 連結業績

2014年度 通期 業績ハイライト

売上高	4,284 億円	前年度比 +4.9%	
営業利益	1,972 億円	前年度比 +0.4%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,330 億円	前年度比 +3.5%	
希薄化後 1株当たり当期利益	23.37 円	前年度比 +4.2%	
2014年度 期末配当 ^(1株当たり)	8.86 円	前年度比 2倍	
広告関連売上高	2,498 億円	前年度比 +7.4%	スマートフォン経由比率 33.4%
検索連動型広告 売上高	1,520 億円	前年度比 +0.8%	
ディスプレイ広告 売上高	977 億円	前年度比 +19.6%	
eコマース国内流通総額	1.19 兆円	前年度比 +7.6%	スマートフォン経由比率 34.0%

2014年度 通期 ハイライト

広告関連事業

- ・YDN等は、機能改善により引き続き高い成長率を維持（前年度比+65.8%）
- ・より精緻なオーディエンスターゲティングが可能なYahoo!プレミアムDSP売上高が増加

eコマース関連事業

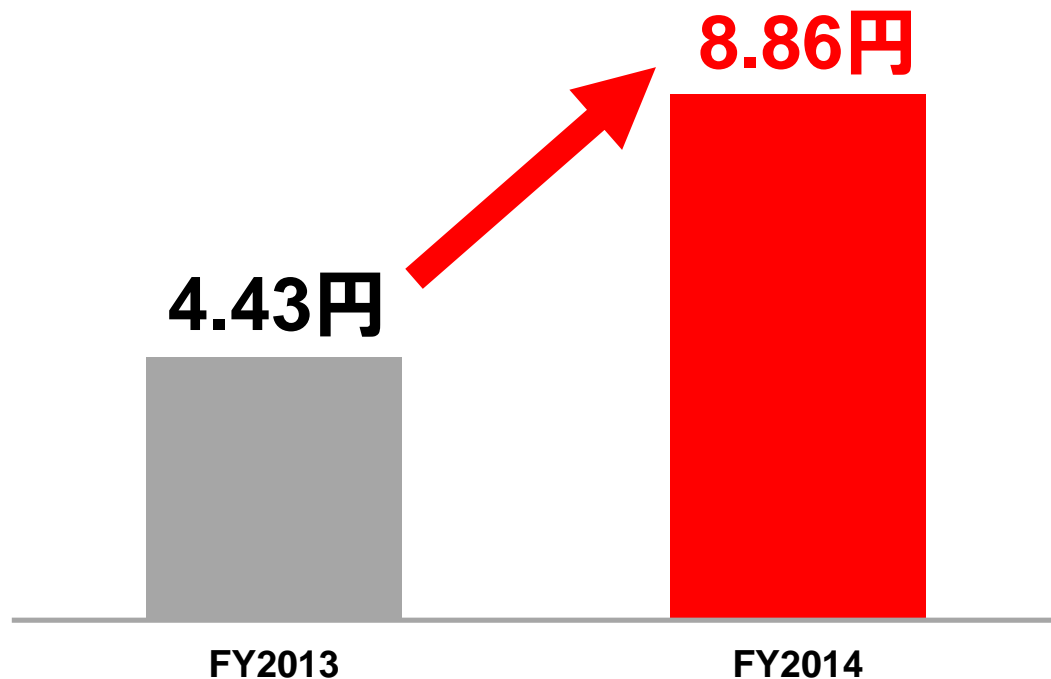
- ・eコマース国内流通総額は、1.19兆円（前年度比+7.6%）
- ・ショッピング事業は、購買率、購入者数が上昇
- ・オークション関連事業の取扱高は、前年度比で8.6%の成長

株主還元と成長投資

- ・1株当たり8.86円の配当を毎年、安定的に還元することを発表
- ・中長期的な成長を持続するために必要なM&A、資本業務提携を積極的に実施すると共に、ビッグデータ関連設備に投資

配当

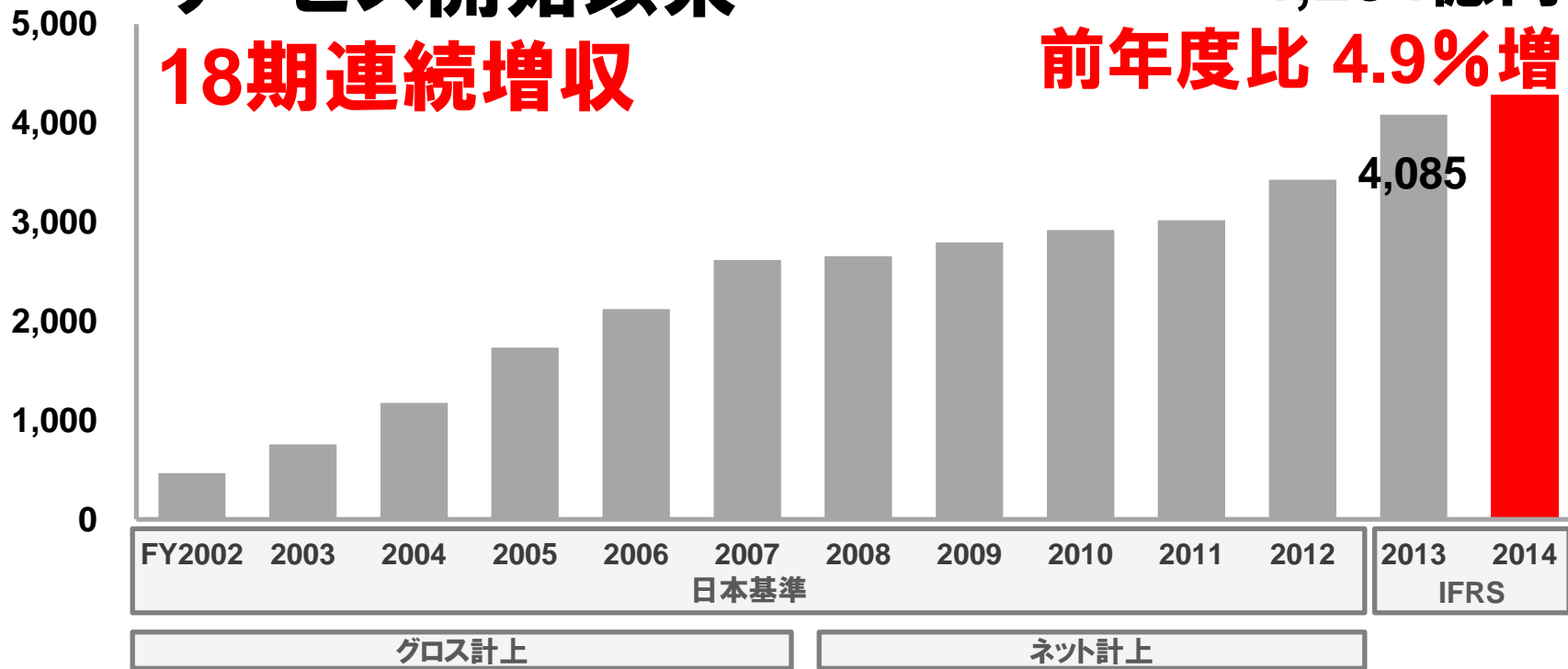
事業成長と株主還元の両方で株主の皆様へ報いるため、
1株当たりの配当額を前年度の2倍に拡大(予定)



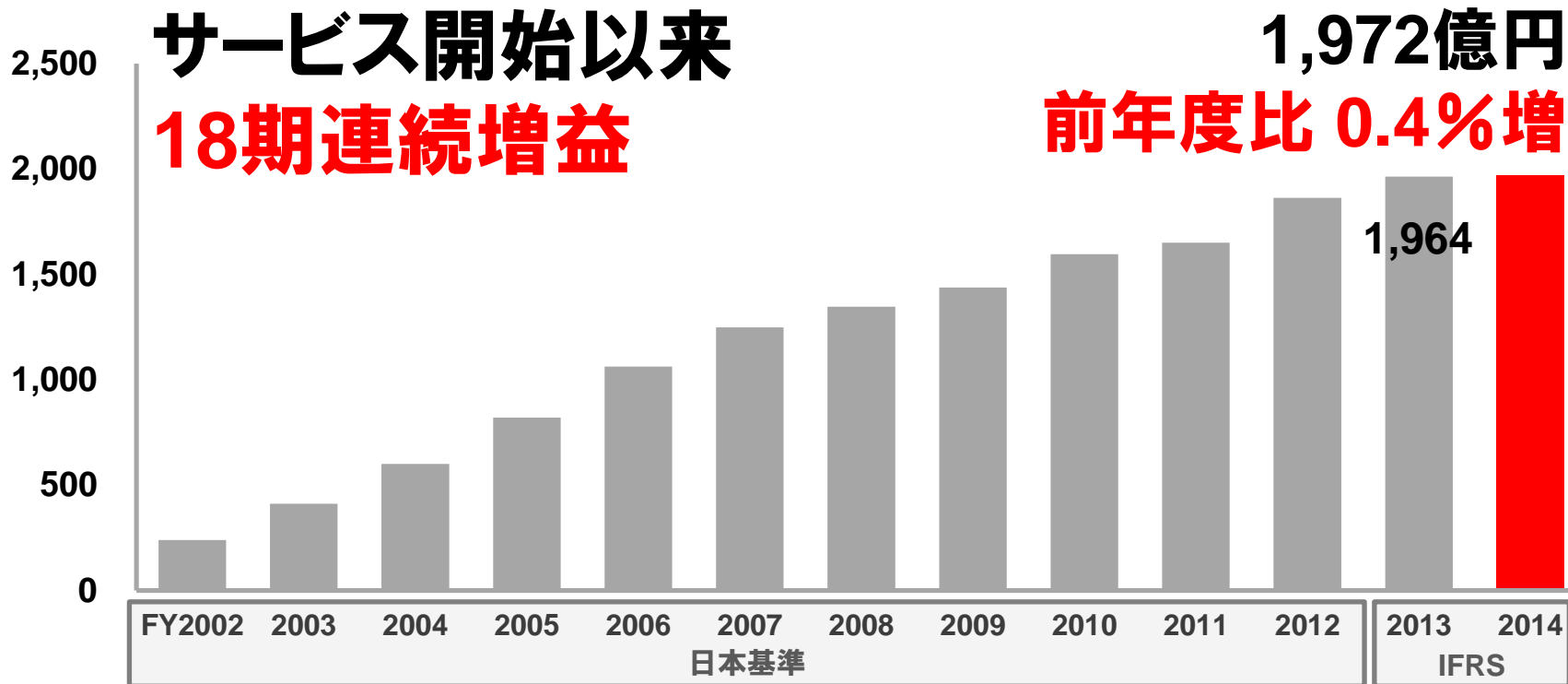
通期 売上高

サービス開始以来
18期連続増収

4,284億円
前年度比 4.9%増



通期 営業利益



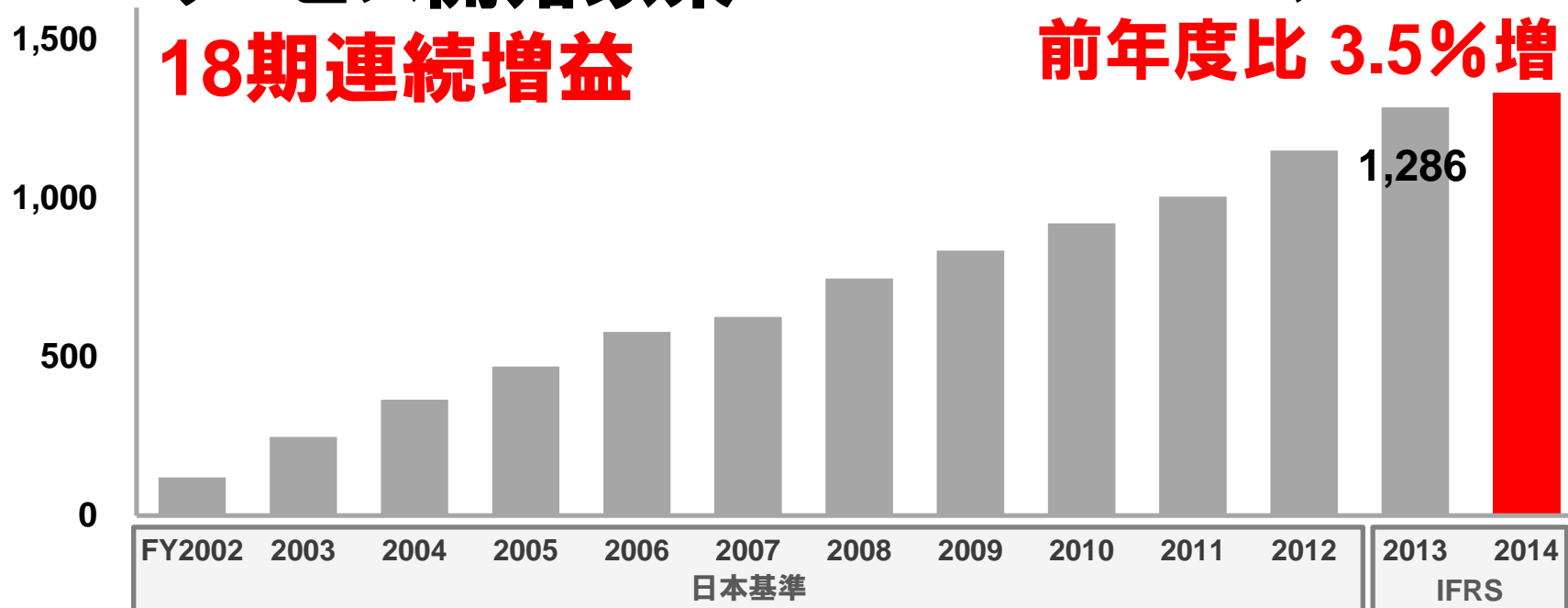
親会社の所有者に帰属する当期利益

サービス開始以来

18期連続増益

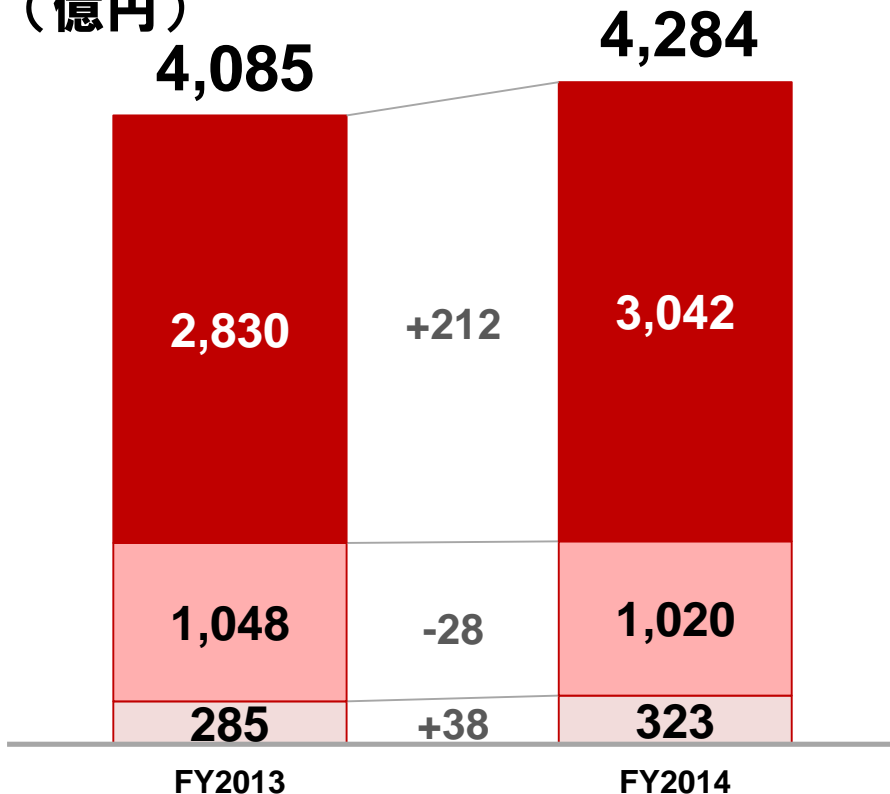
1,330億円

前年度比 3.5%増



通期 売上高構成

(億円)



マーケティングソリューション事業

前年度比 +7.5%
 広告売上高の増加

コンシューマ事業

前年度比 -2.7%
 eコマース戦略、前年度の増税前特需の影響

その他

前年度比 +13.4%
 ワイジェイカードの連結、FX関連売上高の増加

11 * 調整額を表示していません。
 * 過去のデータおよび比較は現在のセグメントに合わせて選及修正しています。

収益の要となる事業領域

基幹事業

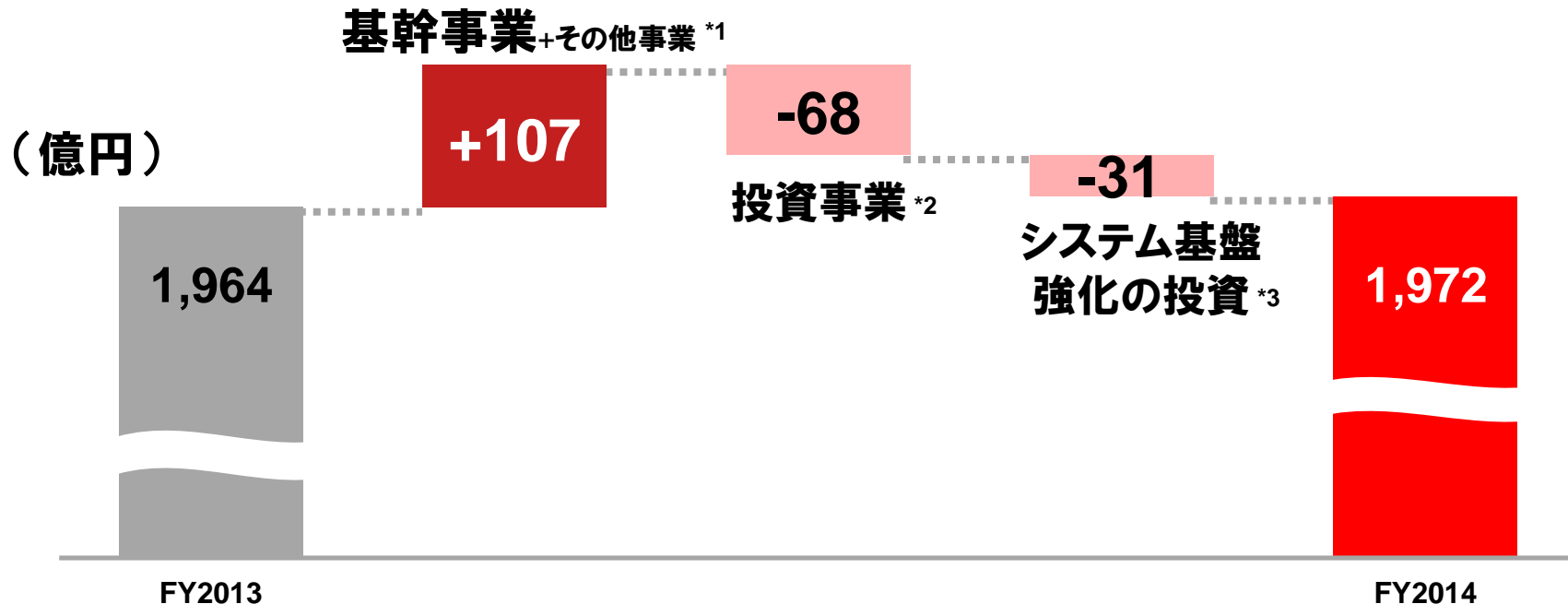
広告
オークション
会員サービス

投資事業

ショッピング
クレジットカード

通期 営業利益の増減要因

将来の事業基盤を強化するための先行投資を実施



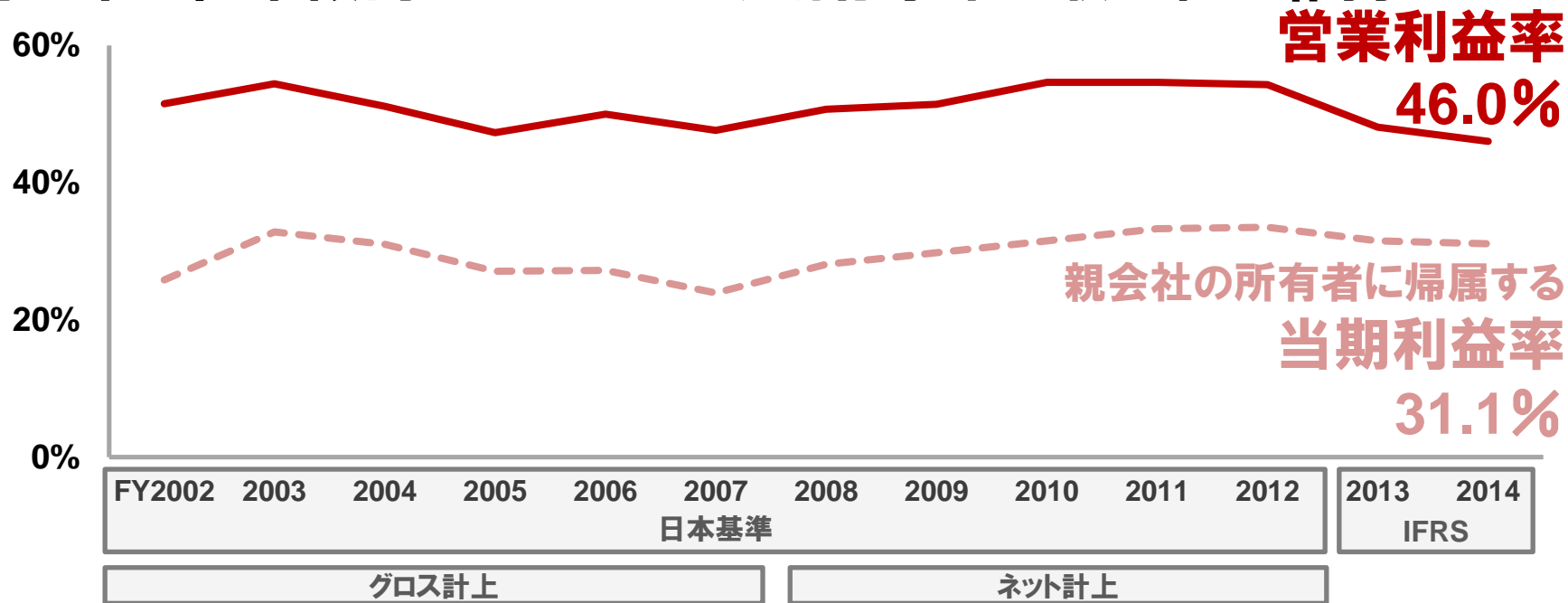
*1 Yahoo!ショッピング、Yahoo!予約 飲食店、Yahoo!トラベル、ワイジェイカード以外の営業利益・損失を含んでいます。

*2 Yahoo!ショッピング、Yahoo!予約 飲食店、Yahoo!トラベル、ワイジェイカードの営業利益・損失を含んでいます。

*3 販管費に含まれる減価償却費の対前年度の増加額です。

通期 利益率

子会社の増加や会計基準の変更等により
利益率が低下傾向にあるものの、既存事業の収益性は維持



2014年度 第4四半期 連結業績

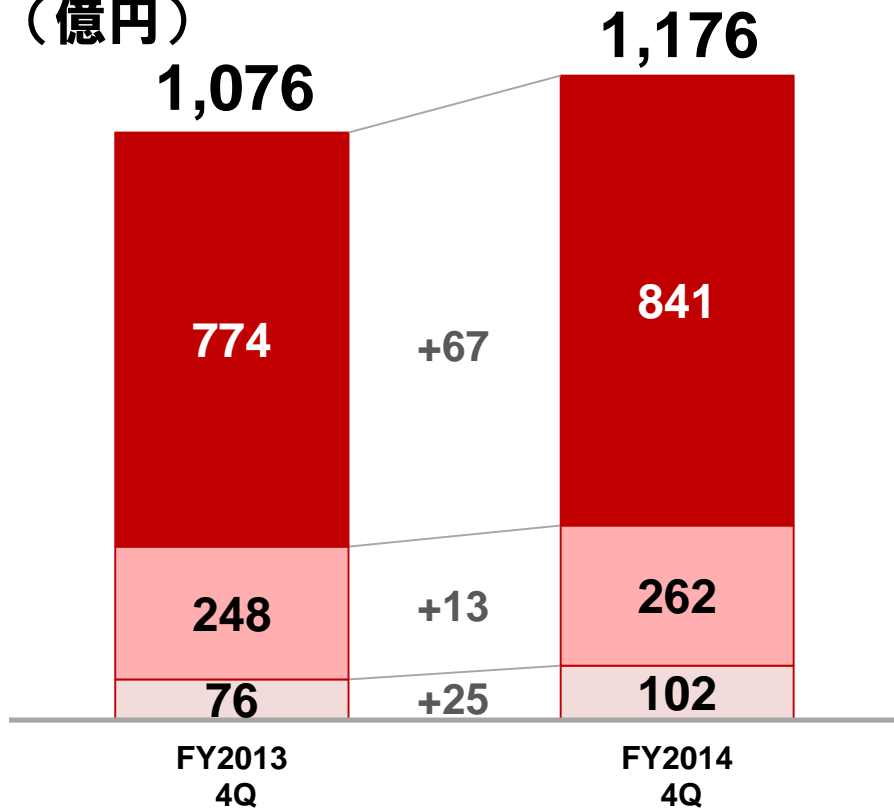
2014年度 第4四半期 業績ハイライト

売上高	1,176 億円	前年同四半期比 +9.3%
営業利益	524 億円	前年同四半期比 +9.8%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	329 億円	前年同四半期比 +3.3%
希薄化後 1株当たり四半期利益	5.79 円	前年同四半期比 +3.4%

広告関連売上高	693 億円	前年同四半期比 +8.4%	スマートフォン経由比率 35.9%
検索連動型広告 売上高	397 億円	前年同四半期比 +0.6%	
ディスプレイ広告 売上高	296 億円	前年同四半期比 +21.0%	
eコマース国内流通総額	3,051 億円	前年同四半期比 +3.2%	スマートフォン経由比率 36.3%

四半期 売上高構成

(億円)



マーケティングソリューション事業

前年同四半期比 +8.7%

ディスプレイ広告売上高の増加

コンシューマ事業

前年同四半期比 +5.4%

オークション関連売上高の増加

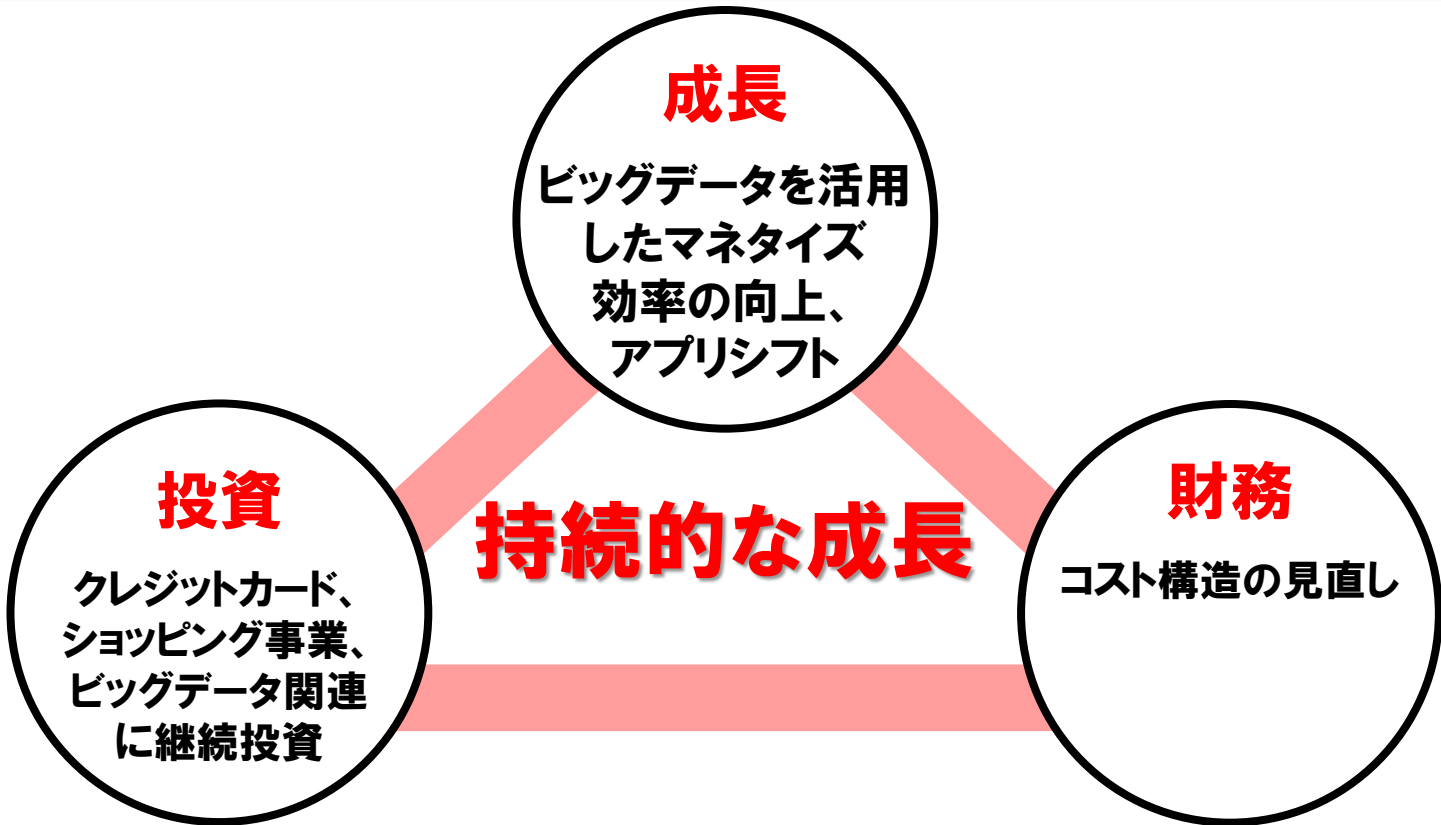
その他

前年同四半期比 +33.6%

ワイジェイカードの連結

經營方針

2015年度以降の経営方針



3本の事業の柱で 持続的な成長を築く

広告

+

eコマース

+

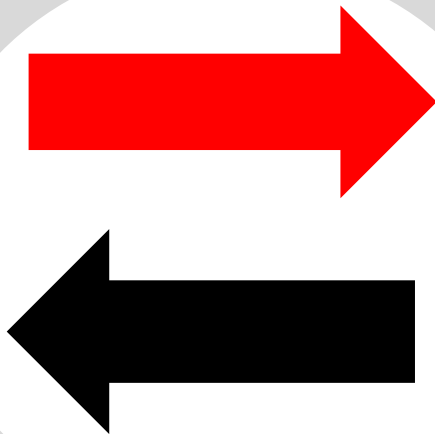
決済・金融

成長 - 独自の強み

ターゲティング精度の向上
パーソナライズ化の促進



データの質、量の拡充



広告

広告単価の上昇
クリック率の向上

eコマース

コンバージョン率の向上

決済・金融

新規会員の効率的な獲得

「これまでの3年」と「これからの3年」

これまでの3年
2012年度～2014年度

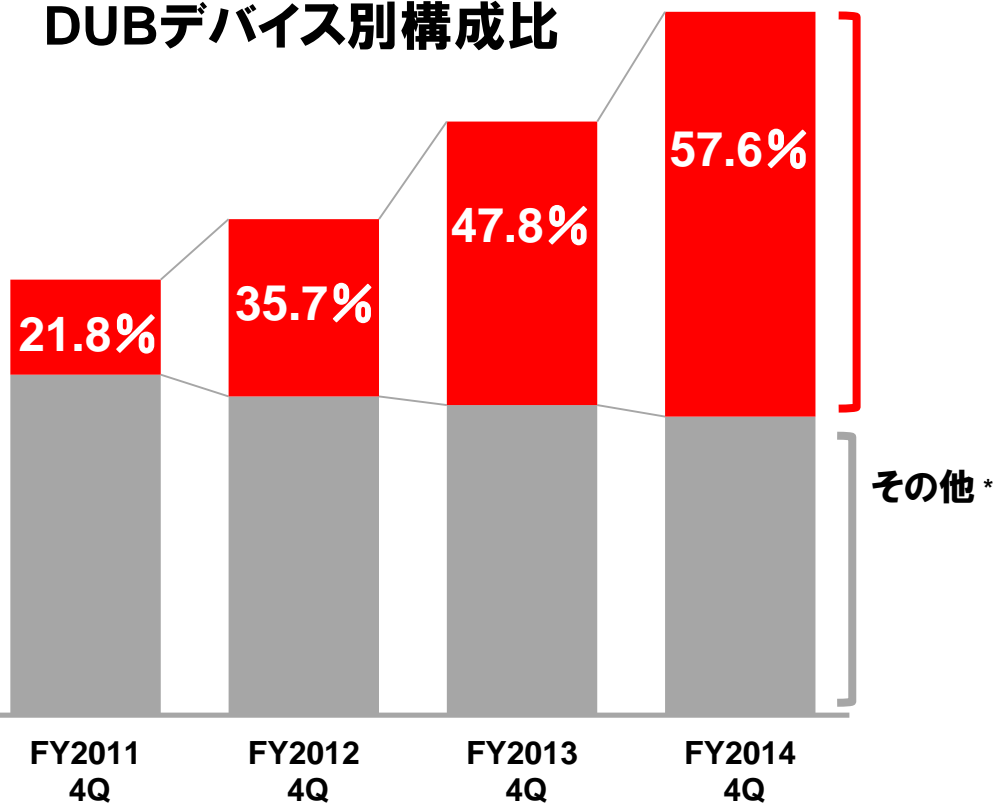
これからの3年
2015年度～

**スマートフォン経由の
利用拡大**

スマートフォン アプリ経由の
利用拡大

成長 - アプリシフト

DUBデバイス別構成比



**スマートフォン(アプリ+ブラウザ)
DUBが全体の約6割**

これまでの3年間で、
スマートフォンシフトは順調に進捗



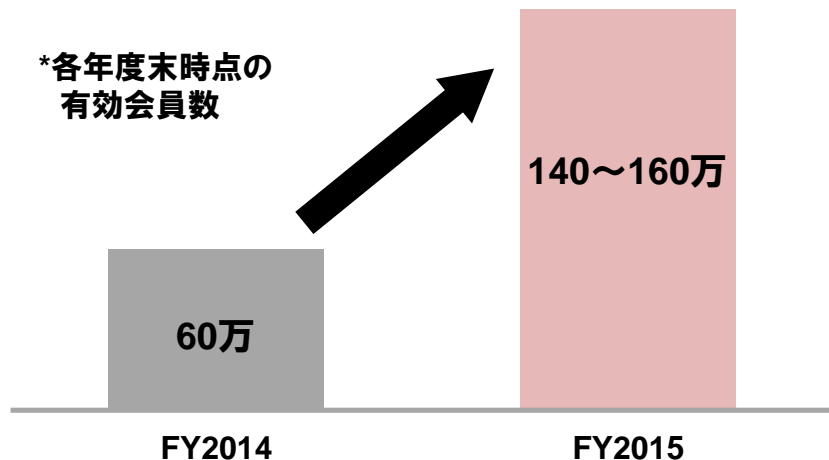
FY2015以降は、
スマートフォンにおけるアプリ利用を
さらに拡大

投資 -クレジットカード、ショッピング事業

クレジットカード事業

2015年度末に
有効会員数を140～160万人に拡大すべく、
年間約40億円のマーケティング費用を
計上予定

*各年度末時点の
有効会員数



ショッピング事業

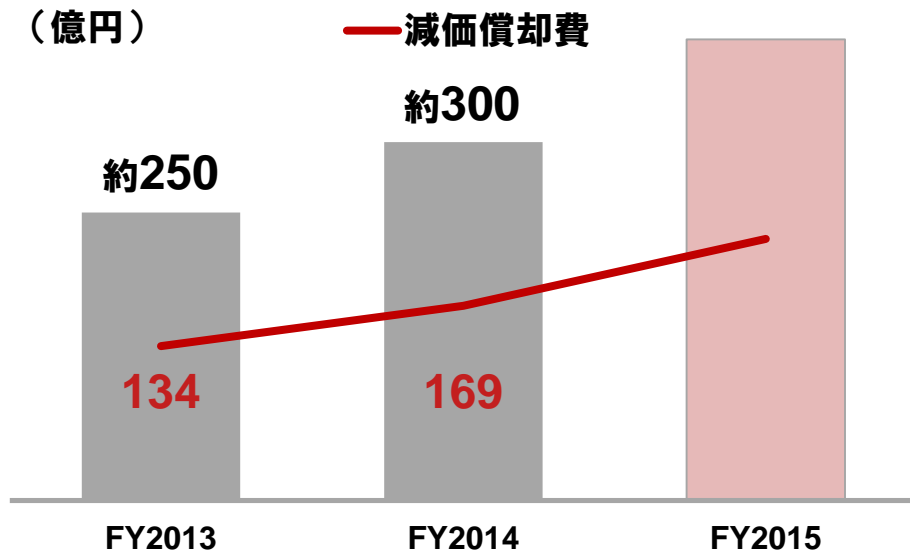
2015年3月に実施した
プレミアム会員向けポイントキャンペーン
が好調だったため、4月以降も継続

投資 -ビッグデータ関連

ビッグデータ活用によるマネタイズ強化に向け、
技術・設備への投資を行う

設備投資額*1 ・ 減価償却費*2

(億円)



設備投資額が
前年度比で3割程度増加の見込み

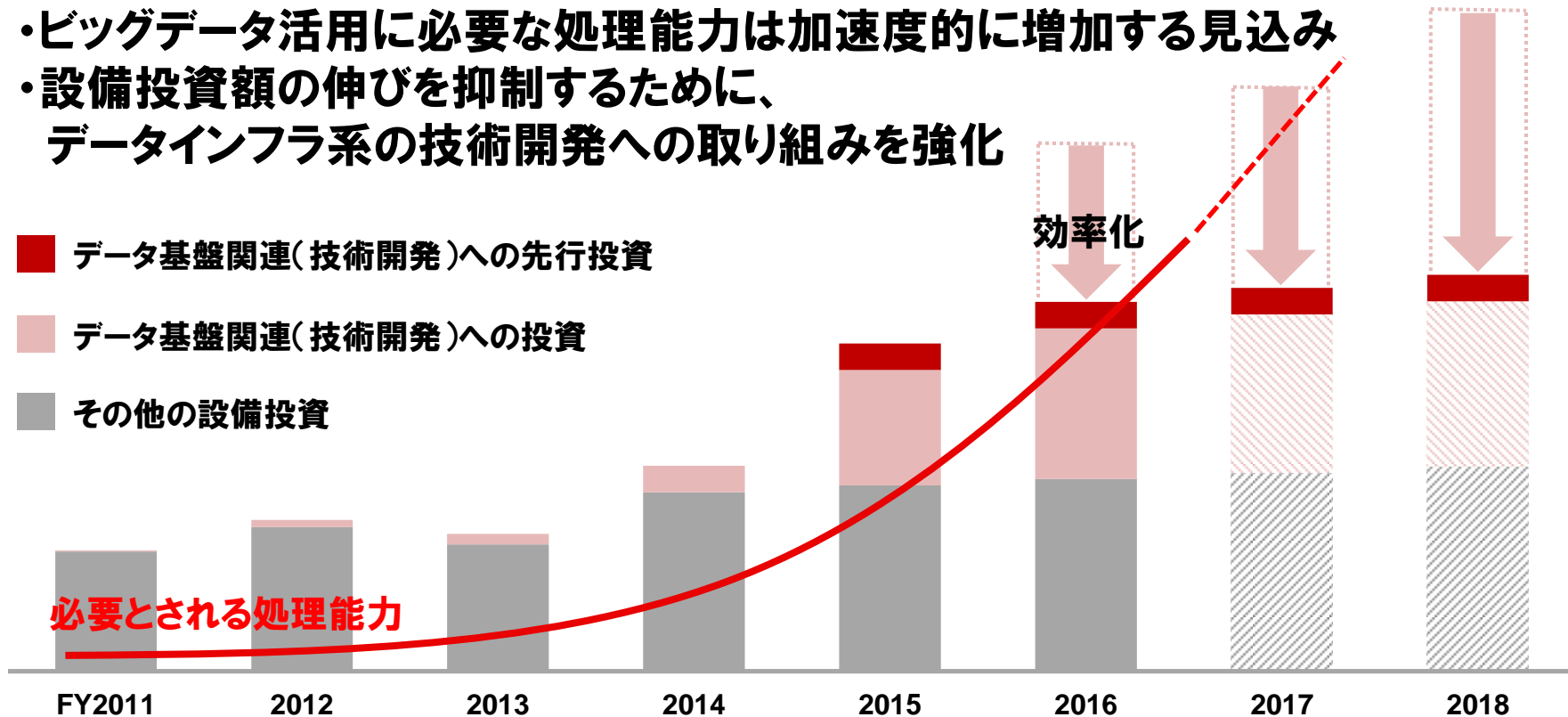
投資 -ビッグデータ関連

- ビッグデータ活用に必要な処理能力は加速度的に増加する見込み
- 設備投資額の伸びを抑制するために、
データインフラ系の技術開発への取り組みを強化

■ データ基盤関連(技術開発)への先行投資

■ データ基盤関連(技術開発)への投資

■ その他の設備投資

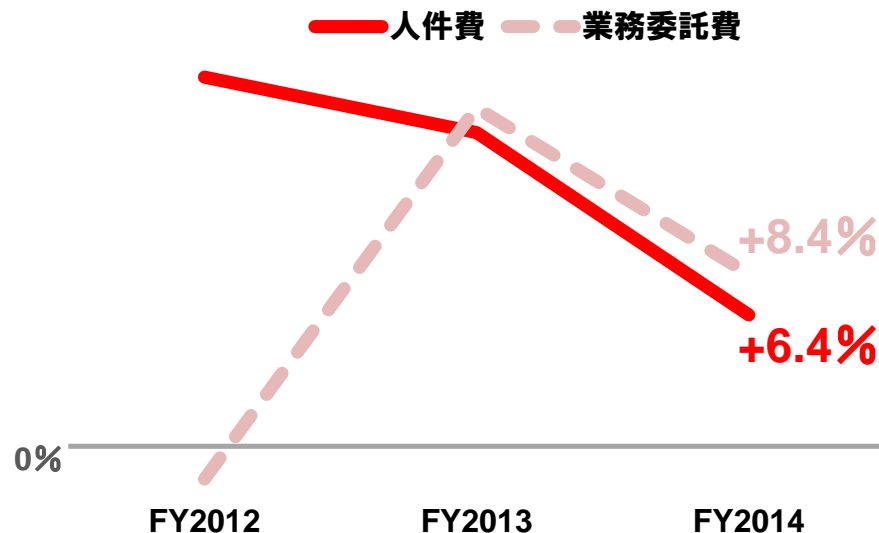


*イメージ図

財務 -コスト構造の見直し

必要な投資を行うと同時に、
リソースの最適化による業務効率化に引き続き取り組む

人件費・業務委託費 前年度比 増加率推移



人件費、業務委託費ともに
前年度よりも増加率を抑制

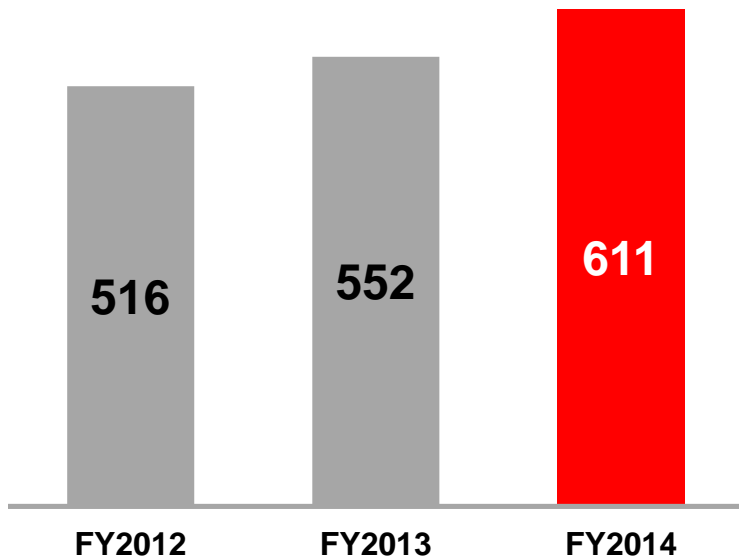
主要指標の動向

ページビュー数

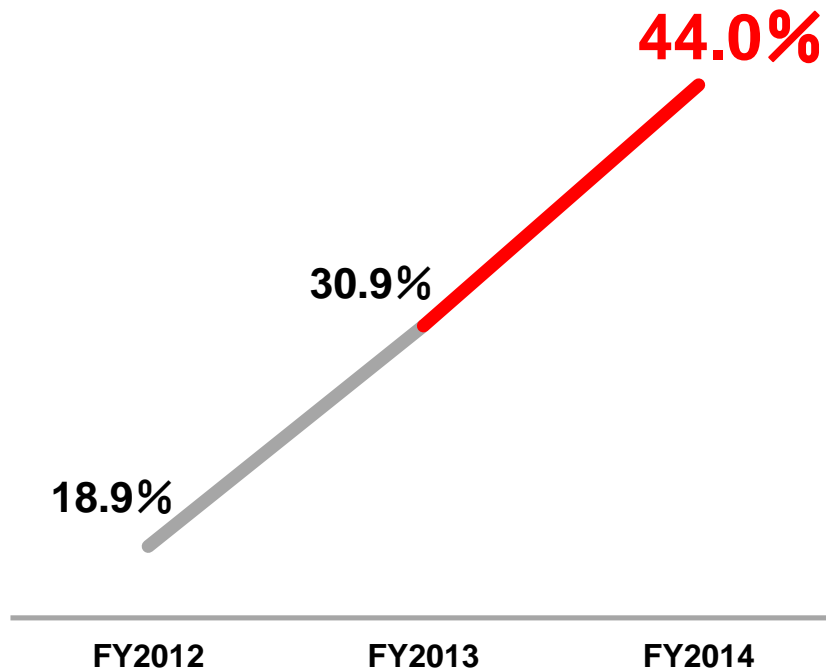
月間 ページビュー数 (年間平均)

(億)

前年度比
10.7%増



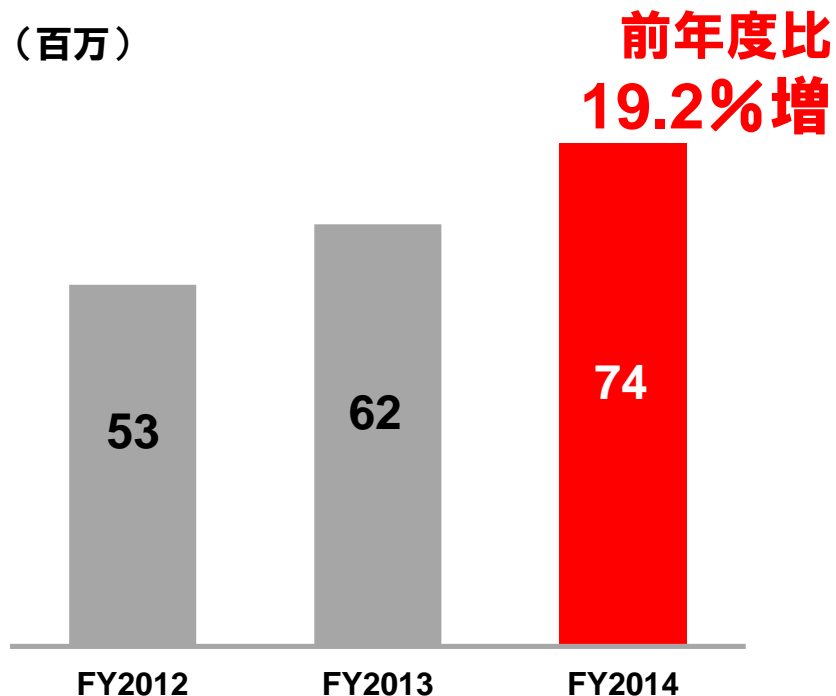
スマートフォン比率



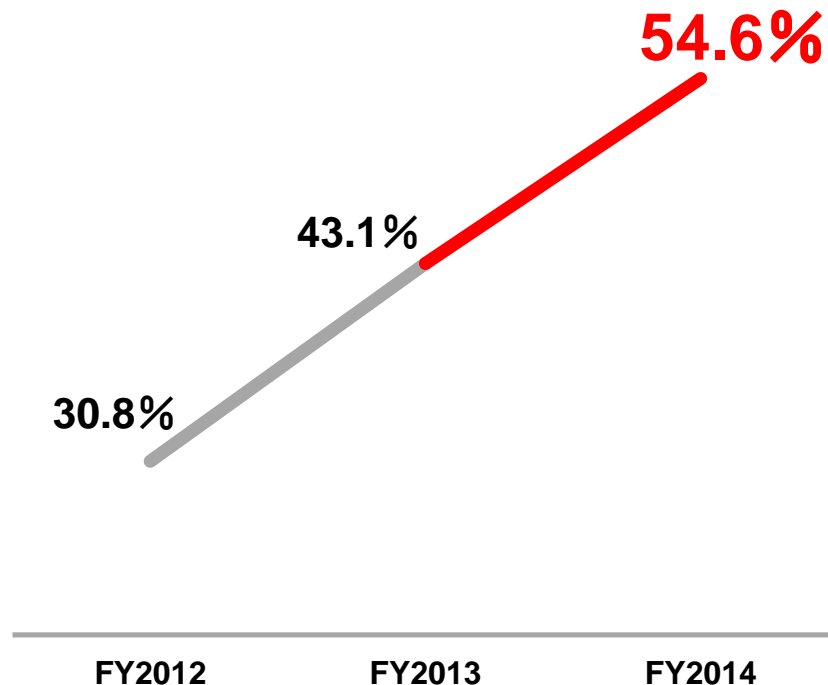
DUB (デイリーユニークブラウザ)数

DUB数 (年間平均)

(百万)

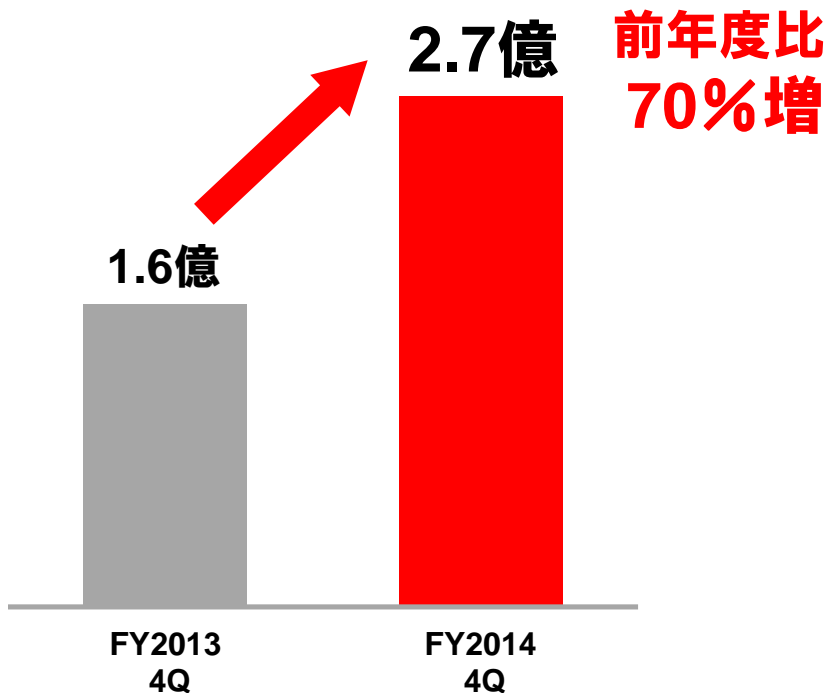


スマートフォン比率



アプリ

累計ダウンロード数 *1

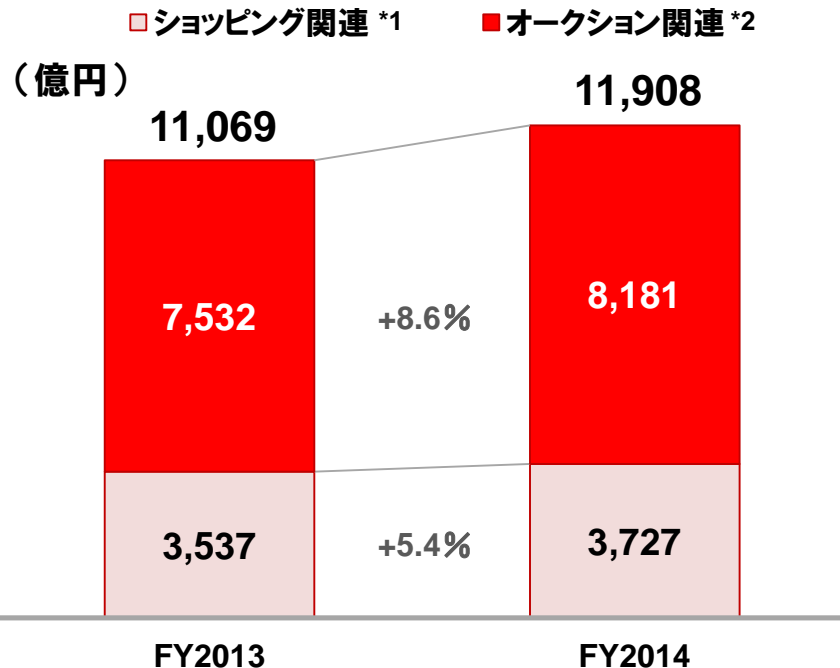


2014年
日本国内 パブリッシャー
ダウンロード数 ランキング*2
(ゲームアプリケーションを除く)

No.1

eコマース国内流通総額 - 年間流通総額

ショッピング関連 + オークション関連

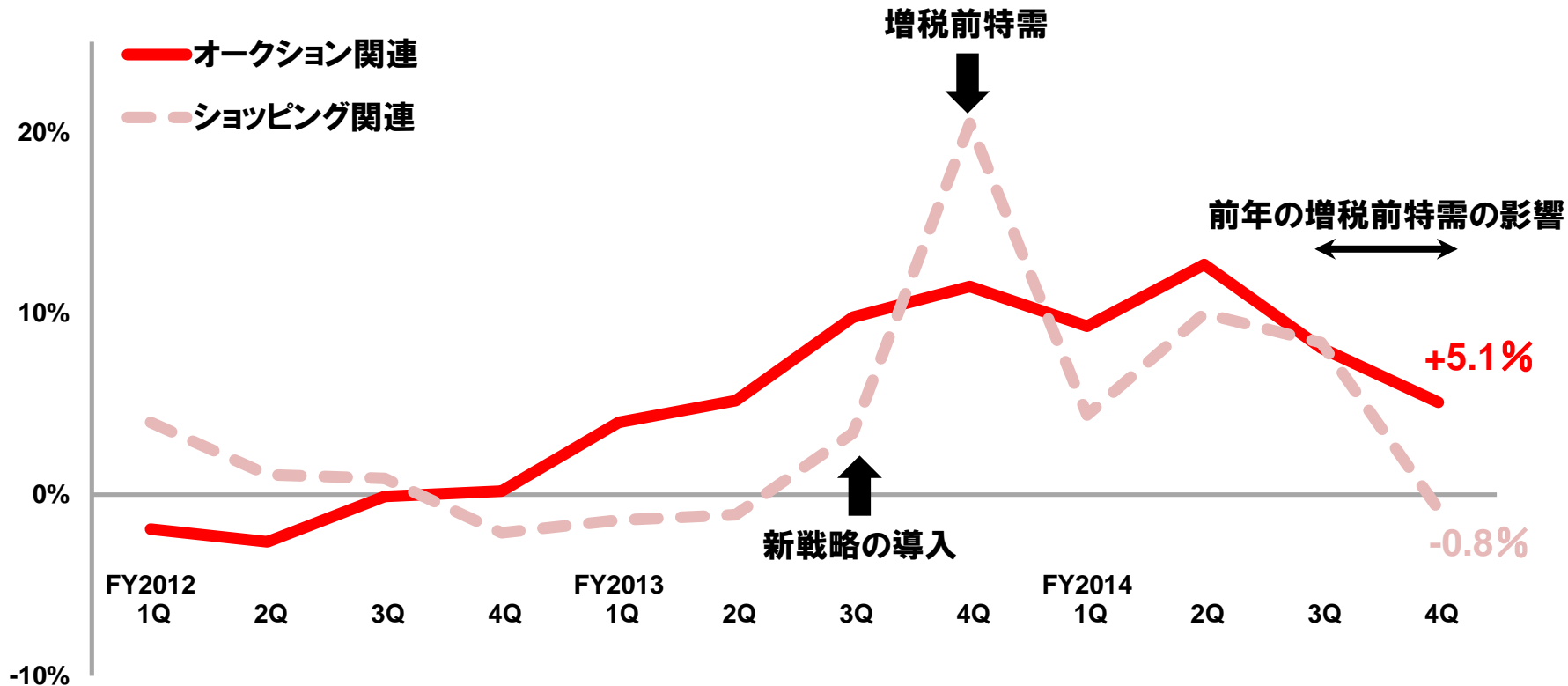


前年度比 7.6%増

*1「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。

*2「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。

eコマース国内流通総額 -前年同四半期比 成長率



基幹事業

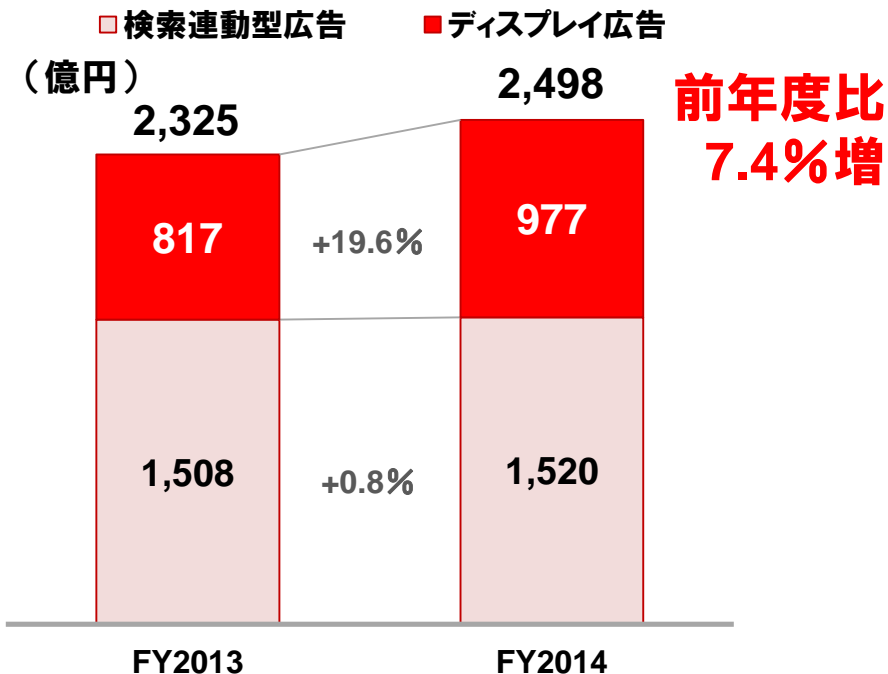
広告関連事業

オークション関連事業

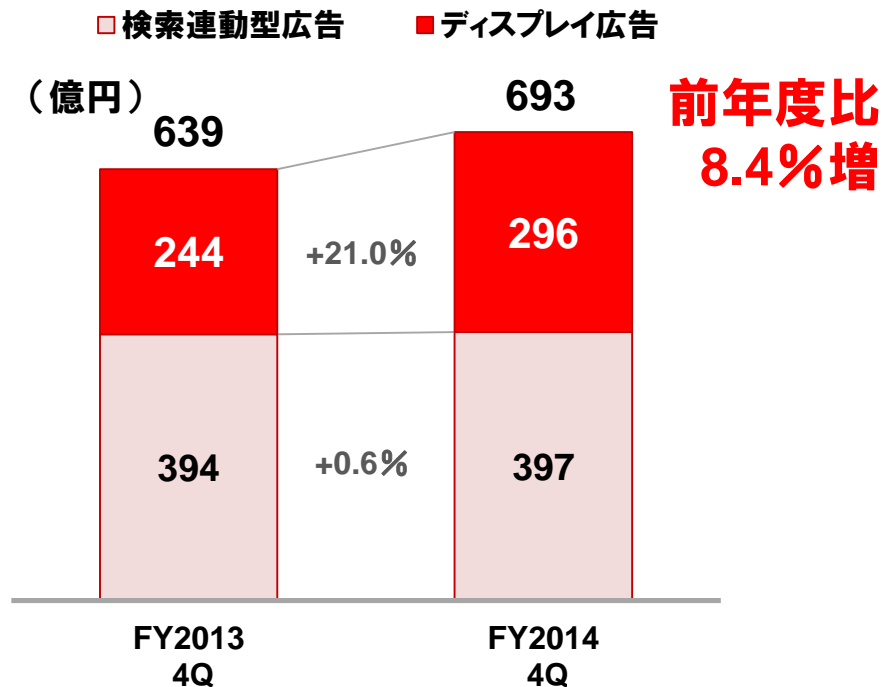
会員サービス事業

広告関連売上高

通期 売上高

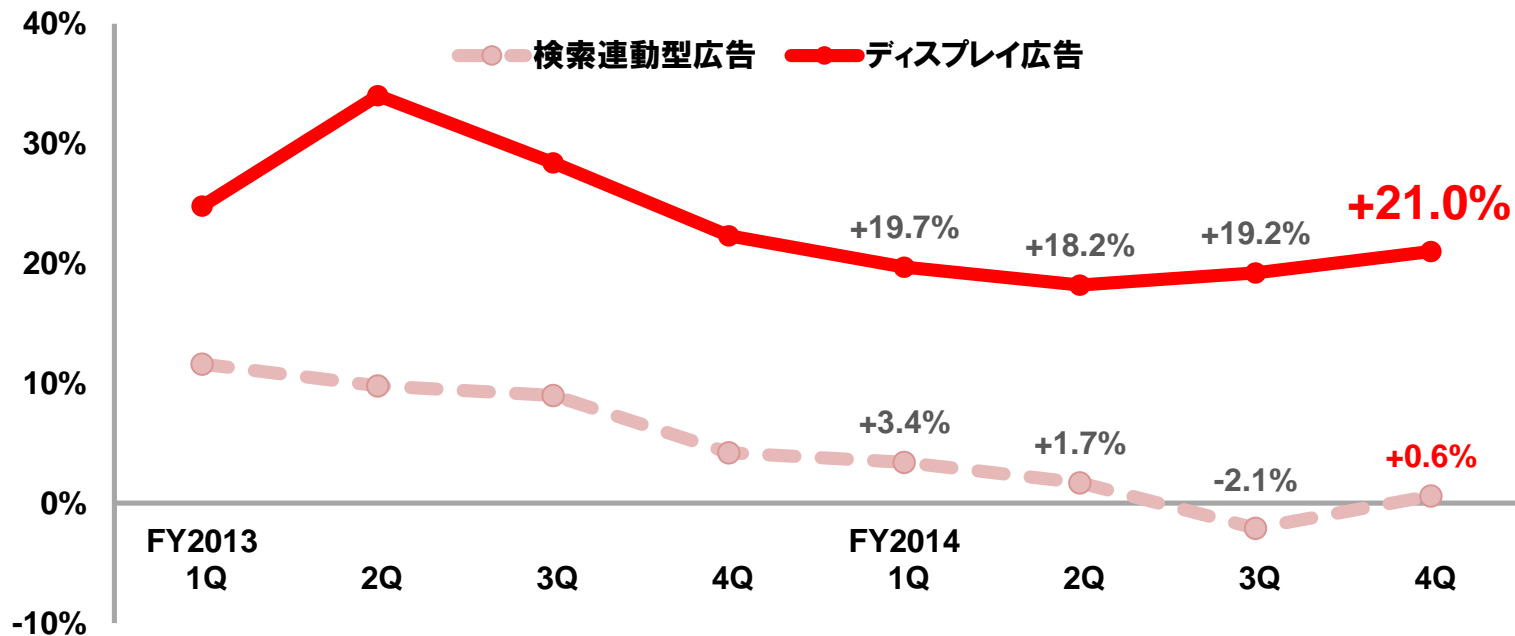


第4四半期 売上高



四半期広告関連売上高 前年同四半期比 成長率

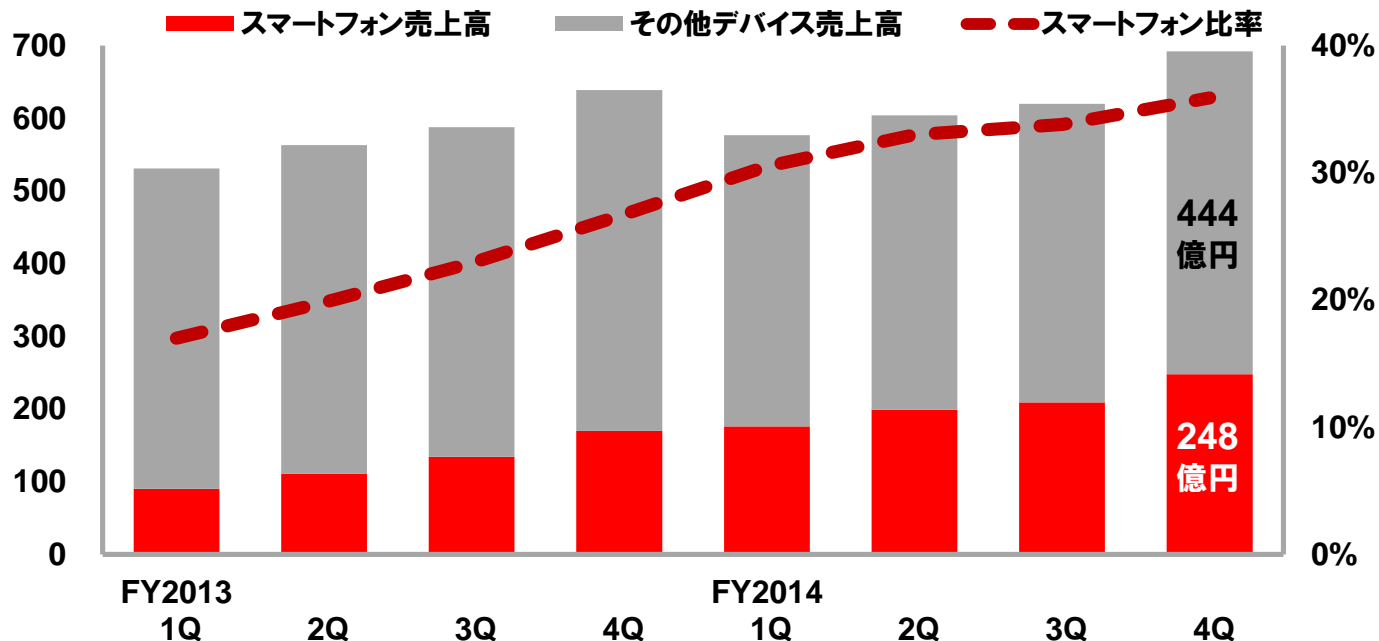
- ・ディスプレイ広告売上高の成長率が復調
- ・ビッグデータ等を活用した新商品で、今後の更なる売上拡大を図る



スマートフォン広告売上高

- ・スマートフォン経由比率が35.9%に拡大
- ・スマートフォン広告売上高は248億円(前年同四半期比 46.0%増)

(億円)



* 2014年度よりIFRSを適用しています。2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

* スマートフォン売上高についてはより詳細な区分で再集計を行った結果、過去の売上高を遡及修正しています。

* スマートフォン売上高にタブレットの広告売上高の一部を含んでいます。

タイムライン化

スマートフォン版「Yahoo! JAPAN」トップページのタイムライン化

インフィード広告は、各種広告効率指標が良好で、
高い収益性が見込まれる



ターゲット層に
的確にアプローチできる
インフィード広告を配信



スマートフォンでの
ブランディングを
可能にする
ビデオ広告を配信(予定)

広告事業の変遷

新商品を持続的に投入

市場の
構造変化

デバイス・プロダクト
ミックスの再編

FY1996

ディスプレイ広告 販売開始

FY2002

検索連動型広告 販売開始

FY2011

検索連動型広告 エンジン改善

FY2012

YDN システム改善

FY2013

YDNが成長を牽引

FY2014

スマートフォン広告売上高の拡大

FY2015

タイムライン化、
Yahoo!プレミアムDSP等の売上高拡大

基幹事業

広告関連事業

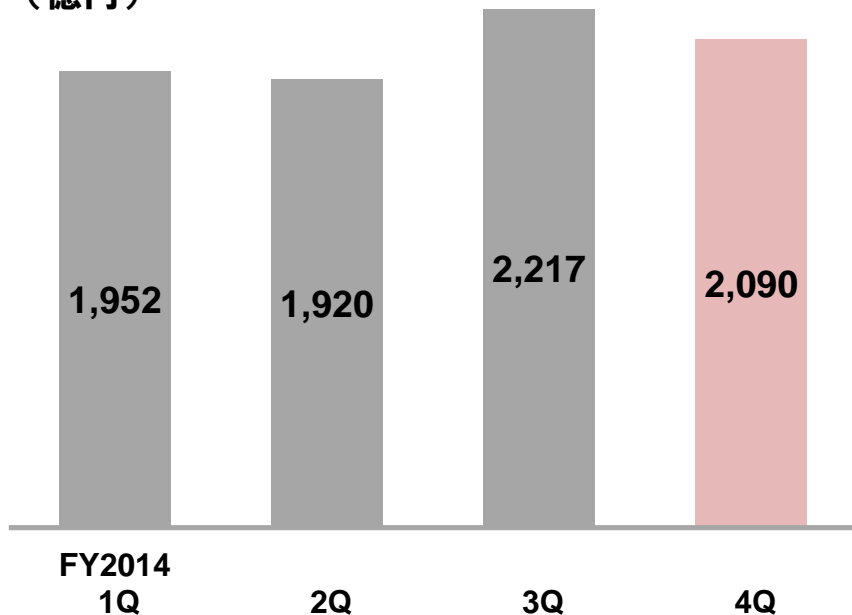
オークション関連事業

会員サービス事業

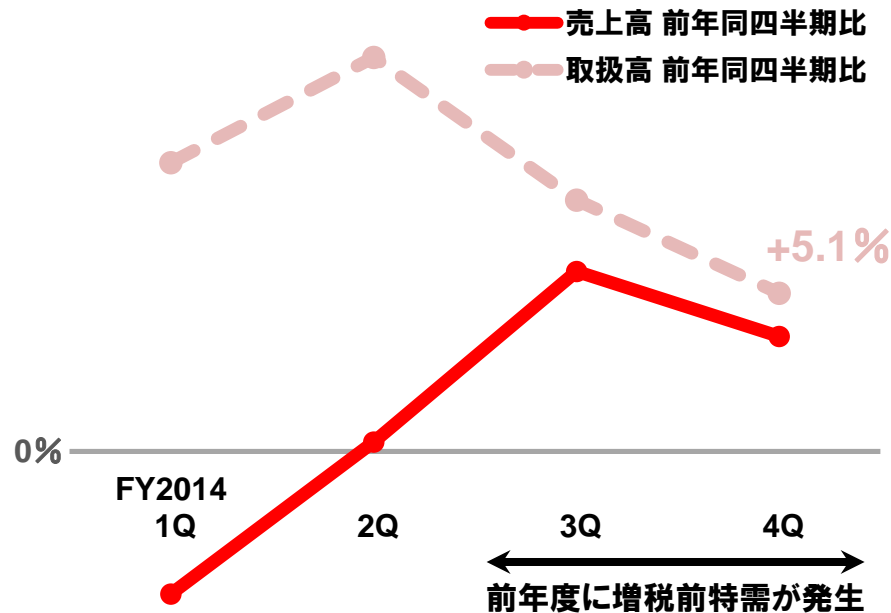
オークション関連取扱高・売上高

四半期 取扱高

(億円)



取扱高・売上高 成長率



* 「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。

* 2014年度第3四半期の売上高は、前四半期の計上締日の変更に伴う増減を補正しています。

基幹事業

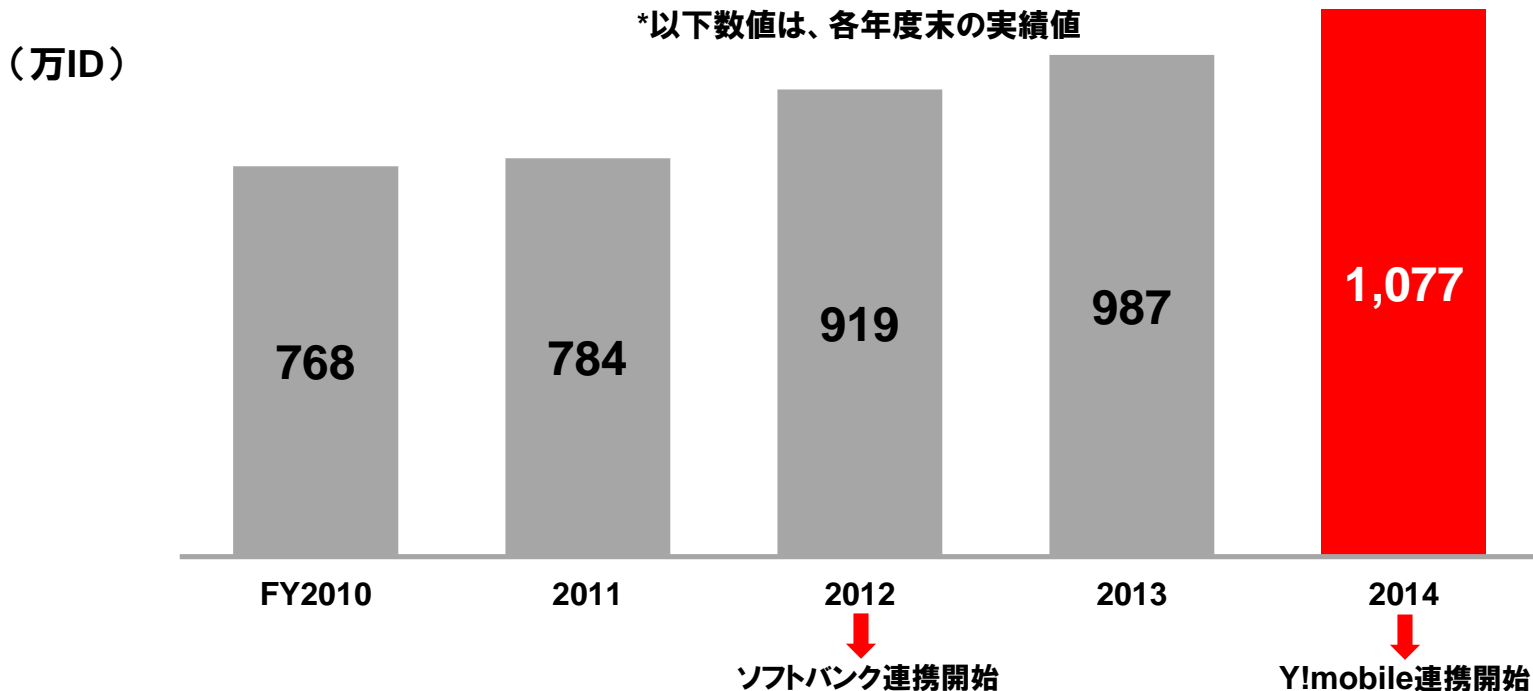
広告関連事業

オークション関連事業

会員サービス事業

Yahoo!プレミアム会員ID数

獲得チャネルの多様化により、会員ID数は引き続き増加



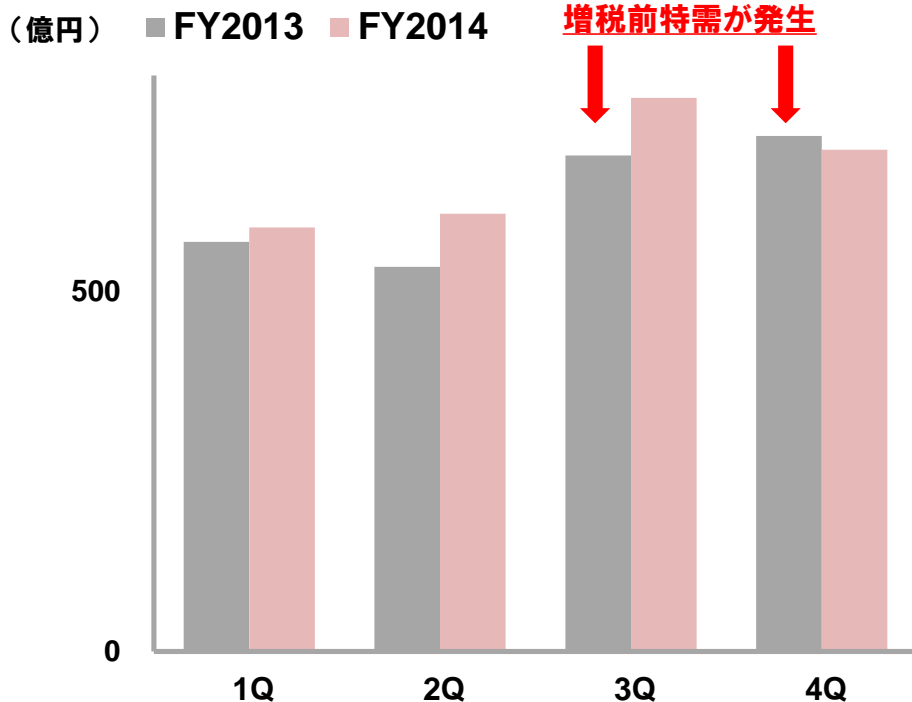
投資事業

ショッピング事業

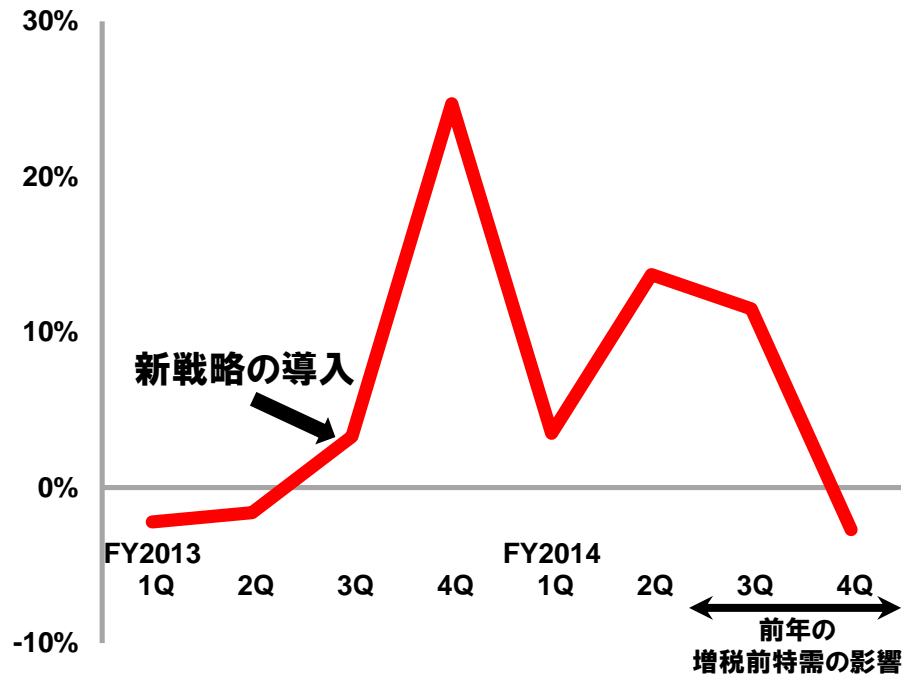
クレジットカード事業

ショッピング取扱高 (Yahoo!ショッピング+LOHACO)

四半期 取扱高



取扱高 前年同四半期比 成長率



主要指標 2014年度末の実績

ストア数 ^{*1}	
8万 → 28万	前年同月比 3.6倍

商品数	
0.9億 → 1.6億	前年同月比 68%増

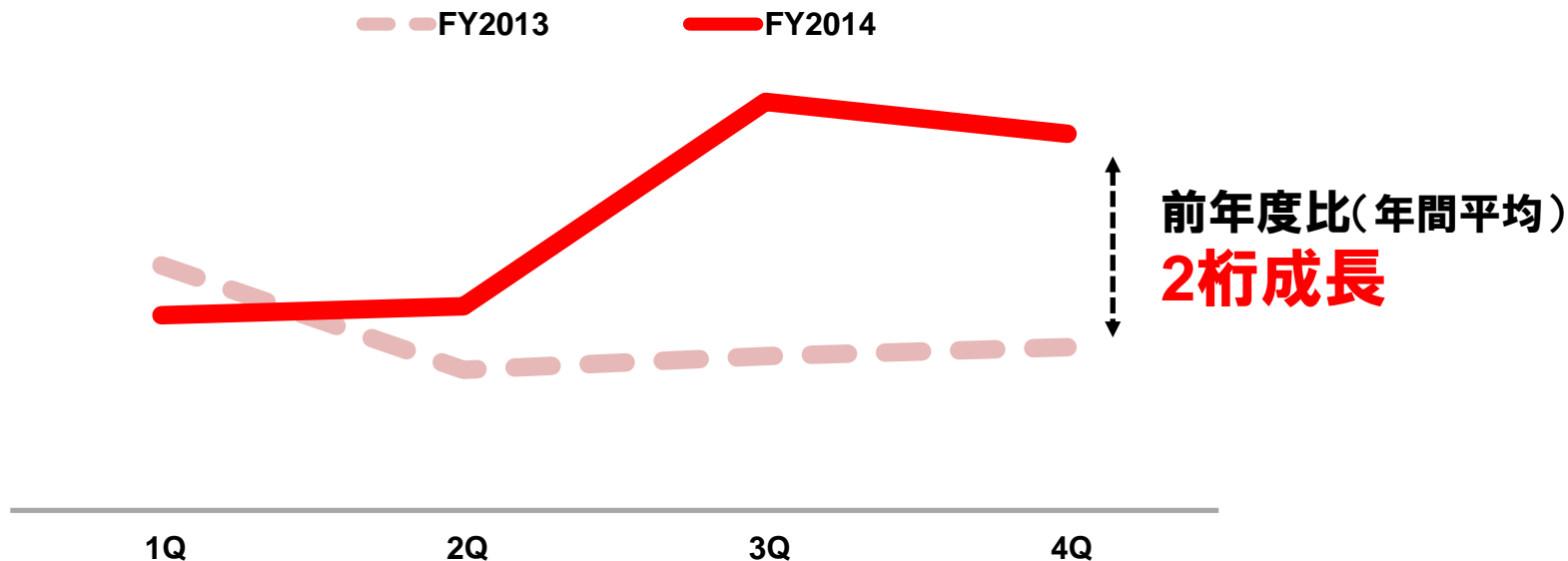
購買率 ^{*2}	
前年度比(年間平均) 2桁成長	

^{*1} 法人、個人を含むアカウント発行ベース。審査完了後、開店準備中の店舗を含んでいます。

^{*2} 購買率は「Yahoo!ショッピング」訪問者に対する購入者の比率です。

購買率

商品価格の競争力・質の向上により、
前年度に増税前の特需があった下半期にも持続的に上昇

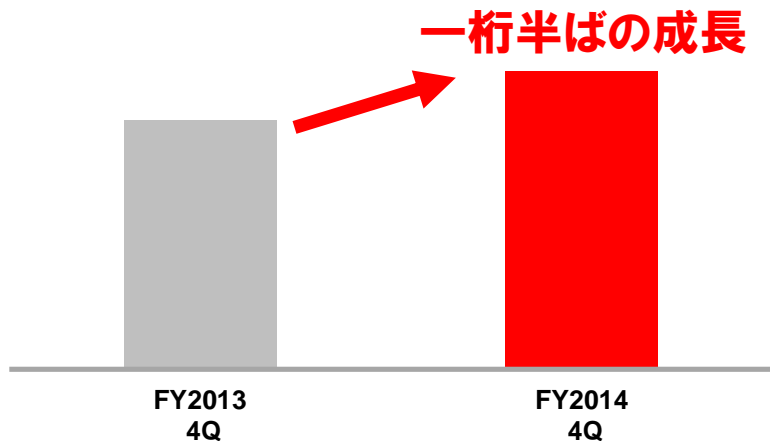


前年度比(年間平均)
2桁成長

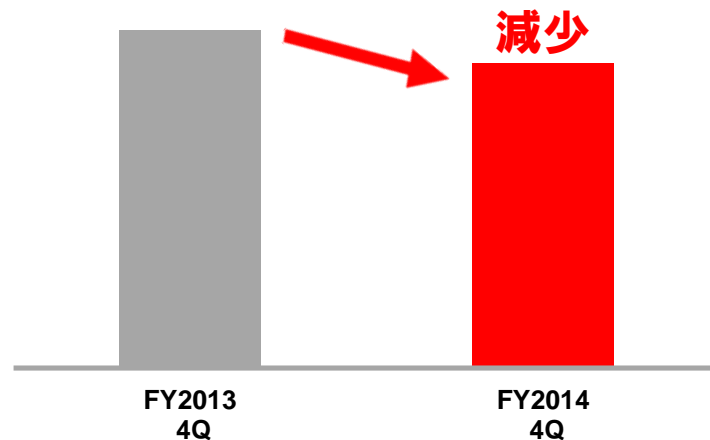
購入者数・注文単価

前年度の増税前特需の反動で注文単価は減少したものの、
購入者数は増加

購入者数



注文単価



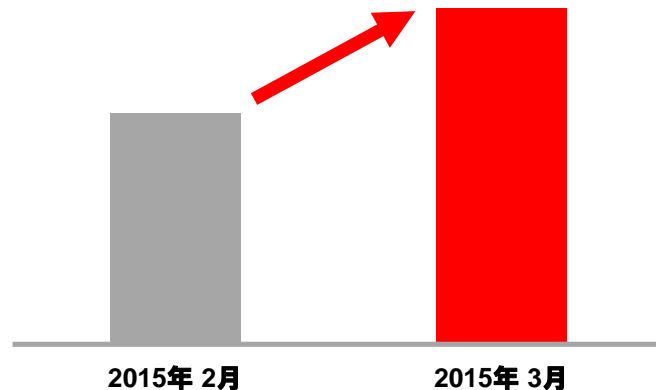
売り場の魅力向上に繋がるキャンペーンの実施



商品数の増加、購買率の向上を背景に、ポイントキャンペーンを積極的に実施して売り場の活性化を推進

キャンペーン対象者の月間購入額

前月比 19.2%増

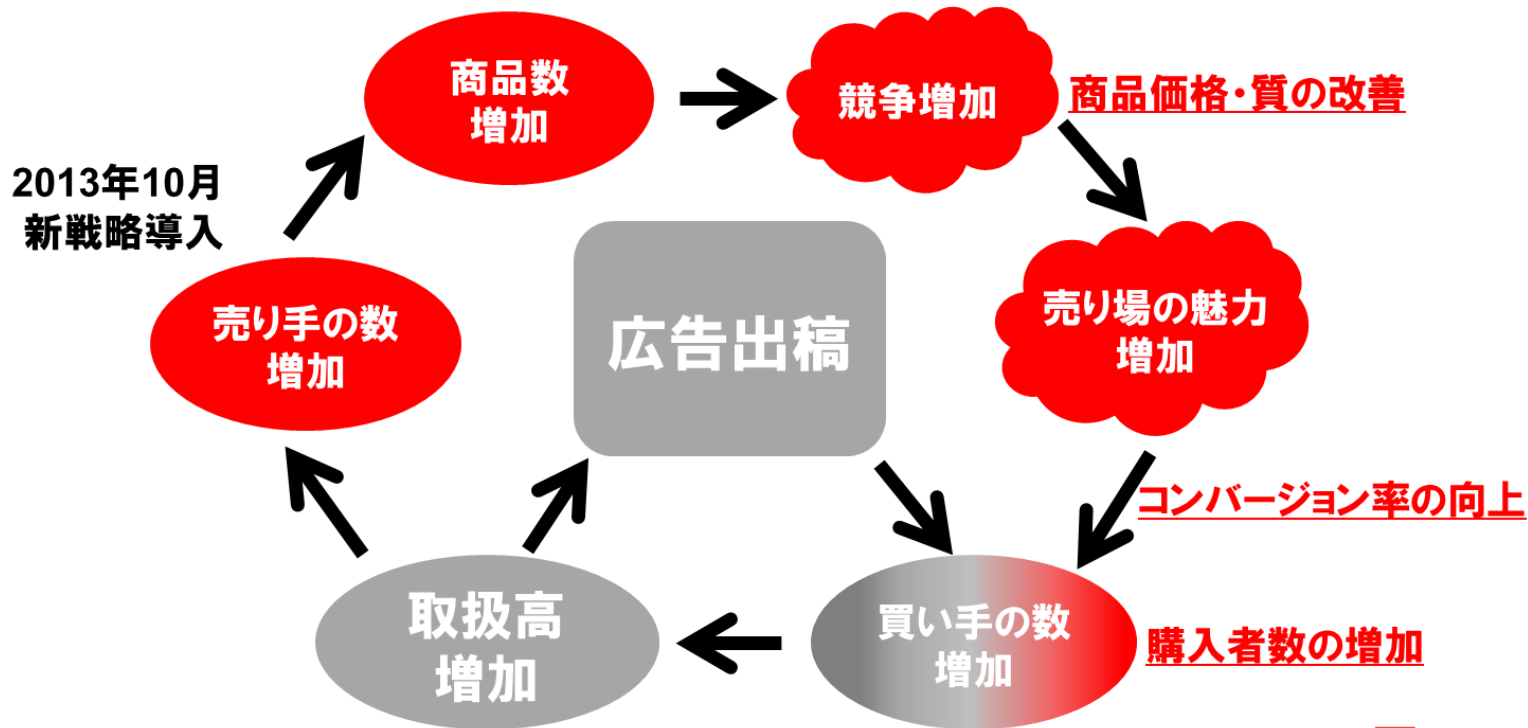


*「Yahoo!ショッピング」の既存利用者のうち、キャンペーン対象となった「Yahoo!プレミアム会員」の月間購入額を比較

YAHOO!
JAPAN

新戦略の成果

新戦略の成果が、**買い手の増加**として現れてきた



投資事業

ショッピング事業

クレジットカード事業

事業概要

会社名

ワイジェイカード株式会社

株主構成

ヤフー株式会社(65%)

ソフトバンク・ペイメント・サービス株式会社(35%)

沿革

2014年6月 ケーシー株式会社の株式取得を発表

2015年1月 株式取得手続きを完了し、連結子会社化

2015年1月 ワイジェイカード株式会社に社名変更

提供サービス

新生 「Yahoo! JAPANカード」 2015年4月に誕生

ヤフー(株)とワイジェイカード(株)の
共同開発



「ソフトバンクカード」 2015年3月に提供開始

カード発行元:ソフトバンク・ペイメント・サービス(株)

プリペイドカードに
「バリュー」が自動的にチャージされる
「おまかせチャージ」機能を
ワイジェイカードが提供



Yahoo! JAPANカード会員向け特典

お得で便利なお買い物ものの体験を



商品名	Yahoo! JAPANカード(発行会社:ワイジェイカード(株))
ブランド	Visa、MasterCard、JCB
年会費	永年無料
ポイント	<ul style="list-style-type: none">•どこで使ってもTポイント1%還元さらに、Yahoo!ショッピングとLOHACOならいつでもTポイント3倍•Yahoo!かんたん決済の手数料が月1回無料
プラチナ補償 (会員限定)	<ul style="list-style-type: none">•Yahoo! JAPANカードで決済されたすべてのお買い物ものに、プラチナ級のおんしんを提供•月額500円(税抜き)で、11種類の補償をつけることが可能

カードのご利用で
ポイントが貯まる!

100円 = 1ポイント

YAHOO! JAPAN ショッピング
LOHACO

毎日3倍

ヤフオク!

Yahoo!かんたん決済手数料が
無料 (月1回)
※初年度のみ

YAHOO!
JAPAN

Tポイントによる還元

Yahoo! JAPANのサービス利用に応じて、ポイント還元率が拡大

Yahoo!ショッピング ストアポイントで

1倍
~15倍

Yahoo!プレミアム会員なら

1倍
~15倍

+

4倍

5のつく日なら
スマートフォン、タブレットからの購入で

1倍
~15倍

+

4倍

+

4倍

Yahoo! JAPANカードを利用すれば

1倍
~15倍

+

4倍

+

4倍

+

2倍

Tポイント合計 **11**倍~25倍

*2015年5月1日時点

YAHOO!
JAPAN

加盟店への魅力的なサービス提供

Yahoo! JAPANカードが
Yahoo!ショッピングで
利用される場合
決済手数料は**3.00%**

*他社カード利用時は3.24%

手数料以外に、
月額費用、データ処理料は
かかりません

新規加入の促進 - ショッピング事業との連携

The screenshot shows the Yahoo! Japan shopping cart interface. A red box highlights a promotional banner for new members. The banner includes a Visa card image and text: 'いつでもポイント3倍 年会費無料! Yahoo! JAPANカード入会で3,000ポイントプレゼント! 申し込みをする'. Below the banner, the cart summary shows a total amount of 3,000 yen and a total of 90 points earned. A 'ご注文手続きへ' button is visible.

Yahoo! JAPAN ヘルプ

0ポイント スタスタンプラリー クーボンの秋

商品を検索する カテゴリ選択

カート お気に入り 注文履歴 Myショッピング

全ストア対象 福岡ソフトバンクホークス 勝ったら翌日10時~26時ポイント2倍

いつでもポイント3倍 年会費無料! Yahoo! JAPANカード入会で3,000ポイントプレゼント! 申し込みをする

※カード審査通過後、入会特典の3,000ポイントが付与されます。

お買い得合計金額 (税込) 3,000円
Yahoo! JAPANカード入会特典3,000ポイント -3,000円
入会特典利用後のお買い得合計金額 0円

ショッピングカート一覧

商品はお取り置きしておりません。お早めのご注文確定をおすすめします。

ストア名: Joshin web

商品名	価格 (税込)	数量	小計 獲得ポイント	後で買う
	3,000円	1 削除	3,000円 ポイント3倍 90ポイント	<input type="checkbox"/> 後で買う

90ポイント獲得
今回のお買い物で獲得できるポイントです。

合計金額 (税込) : 3,000円
全国一律送料無料
※条件により送料が異なる場合があります
送料・手数料について

ご注文手続きへ

元の商品に戻り、買い物続ける | このストアのトップページに戻り、買い物続ける | このストアのカートを空にする

ショッピングカート上で プロモーション

- 申込～入会まで最短2分
- 各売り場で順次展開

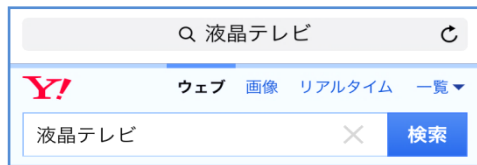
合計5,000ポイントプレゼント*

- 入会特典3,000ポイント(最短2分で付与)
- 利用特典2,000ポイント

* キャンペーン期間 2015年4月1日正午～6月30日正午

新規加入の促進 -データを主軸にしたマーケティング

マルチビッグデータカンパニーならではの施策



マルチビッグデータを活用し、
顧客のeコマース利用を推定



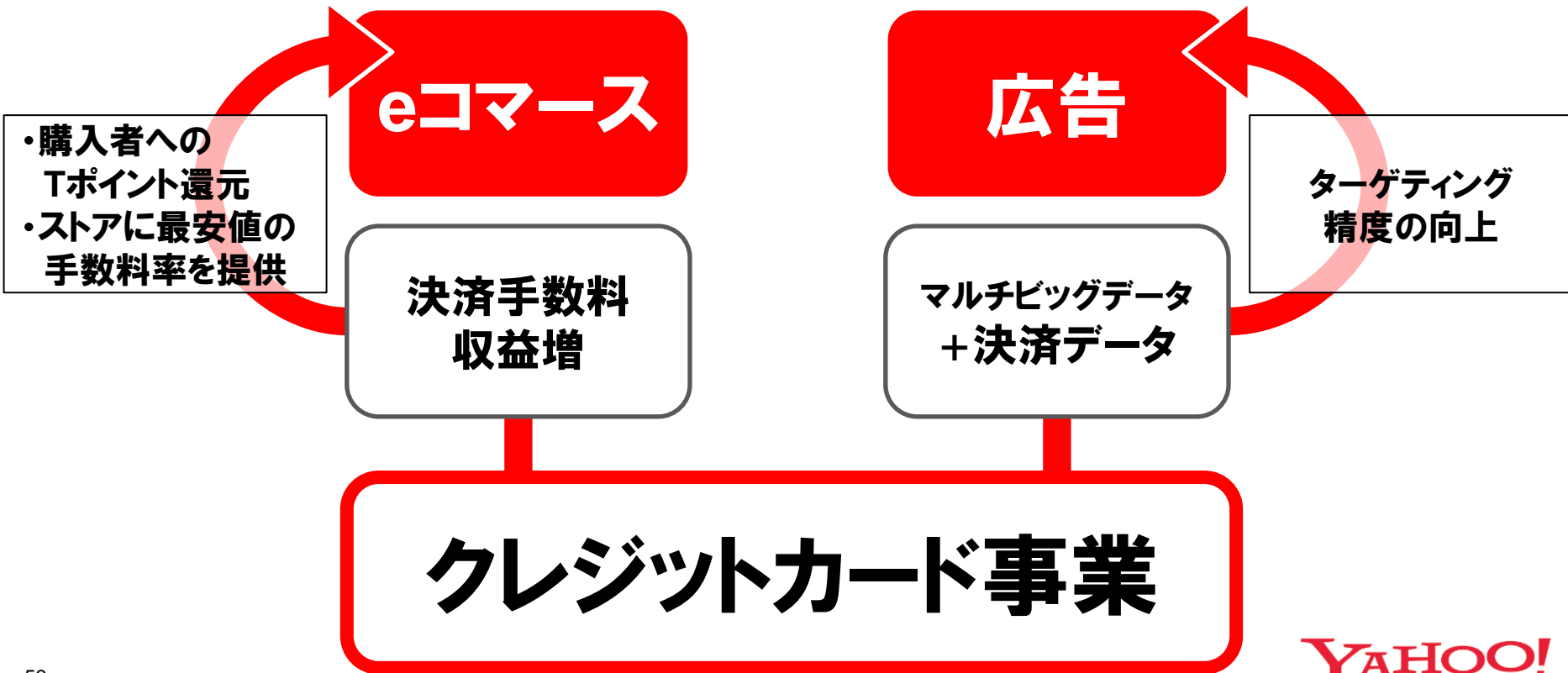
(例)Yahoo!ショッピングからメール配信



高頻度・高単価のお客様に、
適切なタイミングと内容で入会促進



Yahoo! JAPANの他事業への貢献



サービス提供後の状況

両カードともに、好調に推移

T-POINT **YAHOO! JAPAN** **T-POINT** **SoftBank**

Y!
3586 2212 3456 7890
3 5 8 6 2 2
有効期限 MONTH / YEAR
GOOD 00 / 00
THRU
TARO YAHOO
Tカード 00000000000000000000 **JCB**

オレに払わせてくれ。
3倍貯まるし。

どこでも使える。Tポイント最大3倍貯まる！
ソフトバンクカード

TポイントがYahoo!ショッピングやLOHACOで毎日3倍！
Yahoo! JAPANカード

ソフトバンクカードはTカードとしてもご利用いただけます。お申し込みはお近くのソフトバンク東横店へ。

通期および四半期 連結業績 補足資料

- P.62 2014年度 通期 連結業績
- P.70 2014年度 第4四半期 連結業績
- P.83 事業データ
- P.85 組織・人員・関連会社

当社は2014年度第1四半期より国際会計基準(IFRS)を適用しています。(移行日:2013年4月1日)
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

2014年度 通期 連結業績

2014年度 通期 損益計算書

	2013年度	2014年度	増減額	増減率
売上高（億円）	4,085	4,284	199	4.9%
売上原価（億円）	758	855	96	12.7%
売上総利益（億円）	3,326	3,429	103	3.1%
販管費等（億円）	1,362	1,457	95	7.0%
営業利益（億円）	1,964	1,972	7	0.4%
その他の営業外収益及び費用（億円）	118	94	-24	-20.8%
持分法による投資損益（億円）	-0	16	17	n.a.
税引前利益（億円）	2,082	2,082	0	0.0%
当期利益（億円）	1,296	1,339	42	3.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益（億円）	1,286	1,330	44	3.5%
希薄化後EPS（円）*	22.43	23.37	0.94	4.2%
希薄化後株式数（百万株）**	5,734	5,693	-40	-0.7%

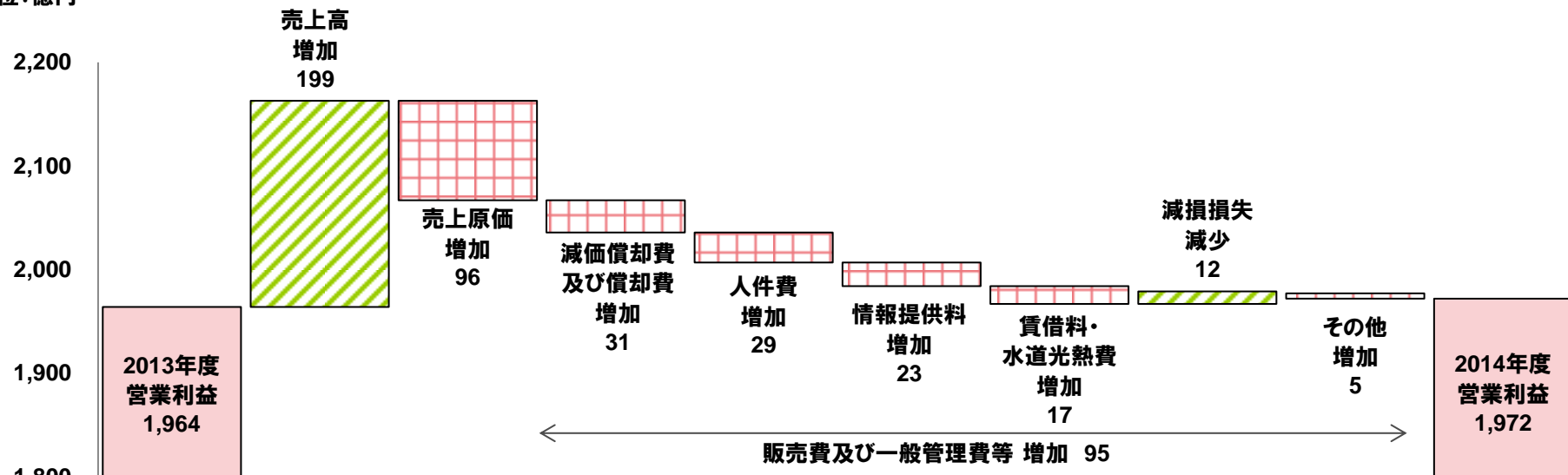
2014年度 通期 販管費、その他の収益及び費用推移

	2013年度	2014年度	構成比	増減額	増減率	主な増減要因	単位: 億円
人件費	456	486	33.4%	29	6.4%	従業員数は7,034名となり、743名(11.8%)増加	
業務委託費	167	181	12.4%	14	8.4%	サービス等の運営委託費の増加	
販売促進費	141	152	10.5%	11	8.2%	eコマース関連のプロモーション費用の増加	
減価償却費及び償却費	108	139	9.6%	31	28.8%	サーバー・ネットワーク関連機器の増加	
ロイヤルティ	112	116	8.0%	3	3.4%		
情報提供料	89	113	7.8%	23	26.9%	検索システムにかかわる費用の増加	
賃借料・水道光熱費	73	91	6.3%	17	24.4%	オフィスの一部移転にかかわる費用の増加	
通信費	59	56	3.8%	-3	-6.3%		
維持管理費	28	36	2.5%	8	28.4%		
ライセンス料	15	30	2.1%	14	91.2%		
広告宣伝費	27	27	1.9%	0	0.2%		
租税公課	17	21	1.4%	3	18.4%		
減損損失	28	15	1.1%	-12	-44.3%		
販売手数料	9	10	0.7%	0	9.7%		
旅費交通費	8	8	0.6%	0	4.8%		
その他販管費等	16	-30	-2.1%	-46	n.a.	人件費等の費用の資産化による減少	
販管費等合計	1,362	1,457	100.0%	95	7.0%		

* 販管費等合計にはその他収益、その他費用を含めています。

2014年度 通期 営業利益増減要因

単位：億円



前年度比
増加率
+ 0.4%
増加額
+ 7

* 販管費等合計にはその他収益、その他費用を含めています。

2014年度 通期 財政状態計算書

	2014年 3月末	2015年 3月末	増減額		2014年 3月末	2015年 3月末	増減額	単位:億円
<資産>								
流動資産	6,587	7,418	831		流動負債	2,183	2,397	214
現金及び現金同等物	4,823	5,039	216		営業債務及びその他の債務	1,425	1,589	164 ⑥
営業債権及びその他の債権	1,603	2,177	573 ① ②		その他の金融負債・流動負債	271	413	141
その他の金融資産・流動資産	159	201	41		未払法人所得税	456	330	-125
非流動資産	1,912	2,657	744		引当金	29	63	34 ⑦
有形固定資産	601	674	73		非流動負債	39	272	233
のれん	158	276	118 ③		引当金	26	228	201 ⑦
無形資産	178	323	145 ④		負債合計	2,222	2,670	447
持分法で会計処理されている投資	343	616	273 ⑤					
その他の金融資産・非流動資産	506	614	108		<資本>			
資産合計	8,499	10,076	1,576		親会社の所有者に帰属する持分	6,196	7,260	1,063
					資本金	82	82	0
					資本剰余金	38	12	-26 ⑧
					利益剰余金	5,980	7,058	1,078 ⑨
					自己株式	-5	-13	-7
					その他の包括利益累計額	100	119	19
					非支配持分	80	145	65
					資本合計	6,277	7,405	1,128
					負債及び資本合計	8,499	10,076	1,576

主な増減要因

- ① ワイジェイカード(株)連結子会社化による営業貸付金の増加
- ② 外国為替証拠金取引における顧客の預託金残高の増加
- ③ 連結子会社の増加
- ④ ソフトウェアの取得
- ⑤ (株)ジャパンネット銀行の無議決権株式の転換等
- ⑥ 外国為替証拠金取引における顧客の証拠金残高の増加
- ⑦ ワイジェイカード(株)の連結子会社化
- ⑧ 子会社株式の追加取得
- ⑨ 親会社の所有者に帰属する当期利益の増加

2014年度 通期 キャッシュ・フロー計算書

主な項目	2014年度	主な増減要因	単位:億円	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,262			
税引前利益	2,082			営業活動C/F
減価償却費及び償却費	169			
営業債権・債務及びその他の債権・債務の増減額	-67			
段階的に取得された関連会社投資の再測定益	-62	(株)ジャパンネット銀行の関連会社化		
法人所得税の支払額	-831			投資活動C/F
投資活動によるキャッシュ・フロー	-678			
有形固定資産の取得による支出	-170			
無形資産の取得による支出	-72			財務活動C/F
投資の取得による支出	-209	ブックオフコーポレーション(株)、(株)Tポイント・ジャパン等		
子会社の取得による支出	-217	ワイジェイカード(株)、シナジーマーケティング(株)等		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-371			
配当金の支払額	-252			
長期借入金の返済による支出	-54	連結子会社による借入金の返済		
非支配持分からの子会社持分取得による支出	-51			
キャッシュ・フロー増減額	216			キャッシュ・フロー増減額

2014年度の出資実績

2014年度の出資合計金額 ⁽¹⁾ 約750億円

主な出資案件

投資先	出資時期	出資額 (1)	議決権比率
ブックオフコーポレーション株式会社	2014年5月	98億円	15.02%
シナジーマーケティング株式会社	2014年9月	89億円	94.54%
株式会社カービュー (2)	2014年12月	51億円	96.65%
ケーシー株式会社 (現ワイジェイカード株式会社)	2015年1月	232億円	65.00%
YJ2号投資事業組合	2015年1月	200億円	100.00%
GameBank株式会社	2015年1月	非開示	40.00%
株式会社Tポイント・ジャパン (2)	2015年3月	非開示	17.50%

(1) 出資合計金額は手数料、アドバイザー費用等を含んでいますが、個別の記載出資額には含んでいません。

(2) 追加出資

* 社名、出資額、議決権比率は、出資時点のものです。

ご参考：2013年度 通期 損益計算書 主要項目のIFRSと日本基準の比較

日本基準

売上高	3,862
売上原価	490
売上総利益	3,372
販管費	1,398
営業利益	1,974
営業外収益	12
営業外費用	10
特別利益	123
特別損失	53
税金等調整前当期純利益	2,046
法人税等	784
少数株主損益調整前当期純利益	1,261

IFRS

売上高	4,085
売上原価	758
売上総利益	3,326
販管費等	1,362
営業利益	1,964
その他の営業外収益	131
その他の営業外費用	13
持分法による投資損益	-0
税引前利益	2,082
法人所得税	785
当期利益	1,296

主な変更内容

単位：億円

広告のTAC (Traffic Acquisition Cost)、決済手数料等をグロス表示

- ・のれんの償却停止
- ・その他収益、費用(営業外、特別損益項目から組み替え)
- ・固定資産償却方法の変更

2014年度 第4四半期 連結業績

2014年度 第4四半期 損益計算書

	2013年度 第4四半期	2014年度 第4四半期	増減額	増減率
売上高（億円）	1,076	1,176	99	9.3%
売上原価（億円）	205	234	28	13.6%
売上総利益（億円）	870	942	71	8.2%
販管費等（億円）	393	418	24	6.3%
営業利益（億円）	477	524	46	9.8%
その他の営業外収益及び費用（億円）	58	-6	-65	n.a.
持分法による投資損益（億円）	-0	7	7	n.a.
税引前四半期利益（億円）	536	525	-10	-2.0%
四半期利益（億円）	322	330	8	2.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益（億円）	319	329	10	3.3%
希薄化後EPS（円）*	5.60	5.79	0.19	3.4%
希薄化後株式数（百万株）**	5,698	5,692	-5	-0.1%

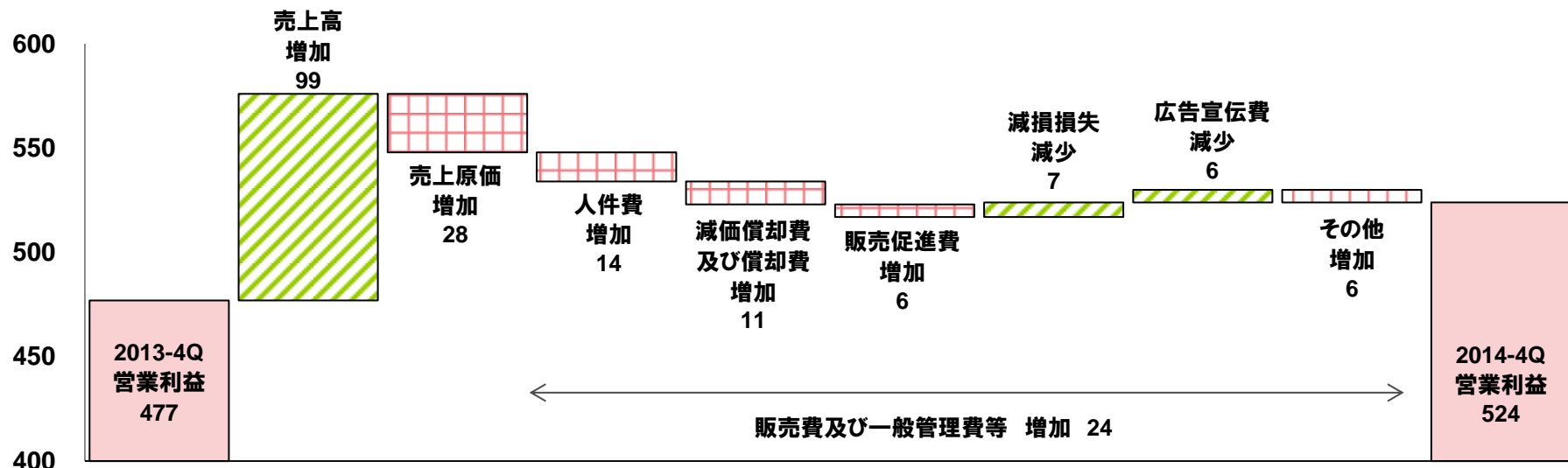
2014年度 第4四半期 販管費、その他の収益及び費用推移

	13/4Q	14/3Q	14/4Q	構成比	前四半期比 増減率	前年同四半期比 増減率	主な前年同四半期比増減要因	単位:億円
人件費	127	118	141	33.8%	18.9%	11.2%	従業員数は7,034名となり、743名(11.8%)増加	
業務委託費	45	43	45	10.9%	5.4%	-0.7%		
販売促進費	38	33	44	10.7%	32.4%	16.4%	ポイント費用および連結子会社の増加	
減価償却費及び償却費	28	35	39	9.5%	12.0%	40.6%	サーバ・ネットワーク関連機器の増加および社内開発ソフトウェアの増加	
ロイヤルティ	29	29	31	7.6%	9.7%	8.1%		
情報提供料	27	28	29	7.2%	4.4%	10.2%		
賃借料・水道光熱費	18	22	22	5.5%	1.2%	24.7%		
通信費	13	13	13	3.2%	-1.9%	-1.2%		
減損損失	20	2	12	3.0%	502.3%	-38.8%		
租税公課	8	3	11	2.6%	239.4%	35.8%		
維持管理費	7	9	10	2.4%	10.8%	34.5%		
ライセンス料	4	8	8	2.2%	8.2%	92.7%		
貸倒引当金繰入額	1	1	6	1.6%	409.4%	324.3%		
広告宣伝費	11	9	5	1.2%	-47.9%	-55.5%		
支払手数料	1	1	3	0.7%	125.7%	174.7%		
その他販管費等	10	-2	-8	-2.1%	n.a.	n.a.		
販管費等合計	393	358	418	100.0%	16.7%	6.3%		

* 販管費等合計にはその他収益、その他費用を含めています。

2014年度第4四半期 営業利益増減要因（前年同四半期比）

単位：億円

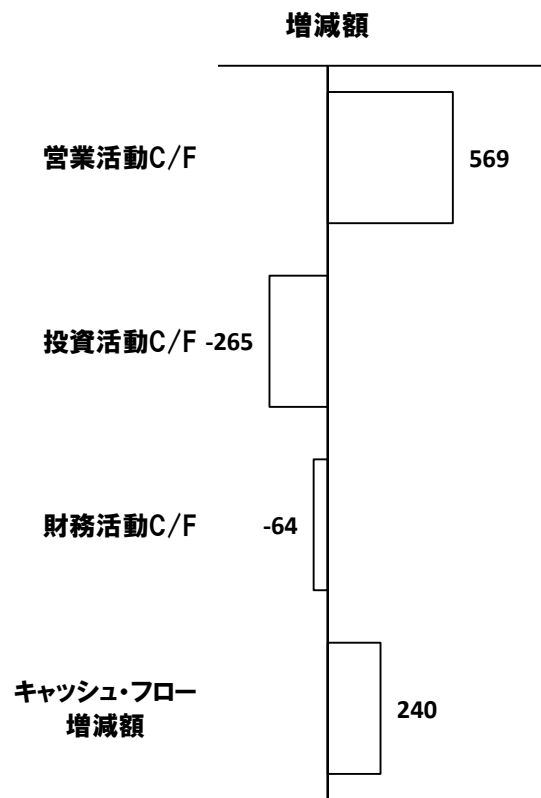


前年度比
増加率
+ 9.8%
増加額
+ 46

* 販管費等合計にはその他収益、その他費用を含めています。

2014年度第4四半期 キャッシュ・フロー計算書

主な項目	2014年度 第4四半期	主な増減要因	単位:億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	569		
税引前四半期利益	525		
減価償却費及び償却費	47		
営業債権・債務及びその他の債権・債務の増減額	13		
その他流動資産・負債の増減額	45		
その他の金融資産・負債の増減額	-58		
法人所得税の支払額	-13		
投資活動によるキャッシュ・フロー	-265		
有形固定資産の取得による支出	-34		
無形資産の取得による支出	-13		
投資の取得による支出	-83		
子会社の取得による支出	-149	ワイジェイカード(株)の株式取得	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-64		
長期借入金の返済による支出	-54	連結子会社による借入金の返済	
キャッシュ・フロー増減額	240		



2014年度第4四半期 各セグメントに含まれる主な商品項目

マーケティングソリューション事業

広告	検索連動型広告「スポンサードサーチ」、 ディスプレイ広告(「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク」(YDN)・プレミアム広告)
ビジネスサービス	データセンター関連、アフィリエイト関連、「Yahoo!不動産」、CRM関連、「インディバル求人」、 「Yahoo!ウェブホスティング」等
パーソナルサービス	有料デジタルコンテンツ、映像関連、「Yahoo!パートナー」等

コンシューマ事業

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、自動車関連、「Yahoo!トラベル」、「Yahoo! BB」インセンティブ等
パーソナルサービス	「Yahoo!プレミアム」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、「Yahoo! BB」ISP料金等

その他

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	クレジットカード関連、決済関連等
パーソナルサービス	クレジットカード関連、FX関連、決済関連等

2014年度第4四半期 マーケティングソリューション事業

■ 検索連動型広告「スポンサードサーチ」

- スマートフォン経由の検索数の増加に伴い、スマートフォン経由の売上高が前年同四半期比で大きく伸長。一方、PC経由の売上高は前年同四半期比で減少。
- 「スポンサードサーチ」全体の売上高は前年同四半期比で0.6%増加。

■ ディスプレイ広告（「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク」(YDN)、プレミアム広告）

- 機能改善により、YDNの売上高が前年同四半期比で大きく伸長。
- 「Yahoo!プレミアムDSP」やビデオ広告の売上高が増加。
- ディスプレイ広告の売上高は前年同四半期比で21.0%増加。

マーケティングソリューション事業	2013年度 第4四半期	2014年度 第4四半期	前年同四半期比 増減率	単位:億円
売上高	774	841	8.7%	
営業利益	422	456	7.9%	

2014年度第4四半期 コンシューマ事業

■ オークション関連

- 「ヤフオク!」において取扱高が前年同四半期比で引き続き増加。特にスマートフォン経由の取扱高が伸長。
- 売上高も前年同四半期比で増加。

■ ショッピング関連

- 「Yahoo!ショッピング」においてストア数が引き続き増加。第4四半期末の商品数は約1.6億点に拡大。
- 前年度における消費税増税前の駆け込み需要の反動があったものの、「Yahoo!ショッピング」等においてポイントキャンペーンを積極的に実施した結果、ショッピング関連取扱高が前年同四半期比で0.8%の減少にとどまった。

■ 「Yahoo!プレミアム」

- 2015年3月末のYahoo!プレミアム会員ID数は、ソフトバンクモバイルおよびワイモバイル経由の会員数の増加により1,077万IDとなった。

コンシューマ事業	2013年度 第4四半期	2014年度 第4四半期	前年同四半期比 増減率	単位:億円
売上高	248	262	5.4%	
営業利益	132	148	12.6%	

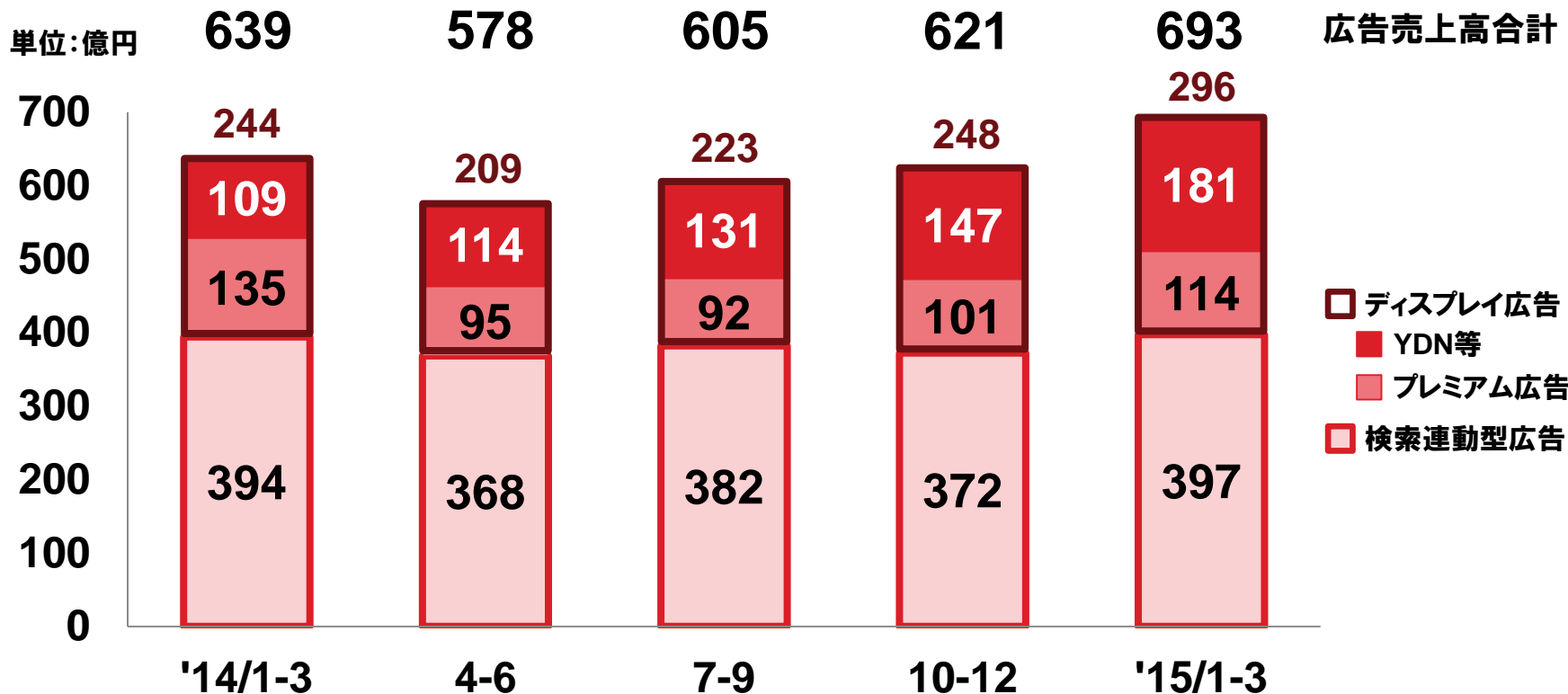
主な広告商品

広告商品		主なフォーマット	課金方法	掲載場所	広告主タイプ
検索連動型 広告	「スポンサードサーチ」		クリック課金 (運用型*)	検索結果 ページ	大手・中小企業
ディスプレイ 広告	YDN等	「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク」(YDN)		テキスト・バナー	
		「Yahoo!プレミアムDSP」	バナー	インプレッション課金 (運用型*)	
	プレミアム広告		リッチ(ビデオ含) バナー	インプレッション課金 (予約型**)	大手企業

* 運用型: 広告出稿を最適化するため自動もしくは手動で即時的に運用

** 予約型: 事前に広告枠を指定し掲載を予約

広告商品別売上高推移



* 2014年度よりIFRSを適用しています。2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

「スポンサードサーチ」売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 人材サービス、求人
- 金融、保険
- 食品、飲料、嗜好品

広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 不動産
- ファッション、アクセサリ
- 旅行、交通

	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q
金融、保険	10.1%	10.0%	10.0%	10.4%	10.7%
旅行、交通	9.9%	10.5%	12.2%	9.4%	9.7%
不動産	7.7%	5.9%	6.1%	5.5%	7.1%
総合通販、小売	6.0%	6.0%	6.3%	8.4%	6.2%
人材サービス、求人	5.2%	5.2%	5.0%	5.1%	5.9%
教育、資格	5.5%	4.8%	4.5%	4.3%	5.4%
医療、福祉サービス	4.5%	4.7%	4.4%	4.5%	4.6%
食品、飲料、嗜好品	3.7%	4.1%	4.3%	4.4%	4.3%
インテリア、リフォーム、住宅設備	4.3%	4.3%	4.1%	4.5%	4.3%
ファッション、アクセサリ	4.4%	4.3%	4.2%	4.5%	4.1%
自動車、輸送用機器	3.3%	2.9%	2.9%	3.0%	3.5%
業務用機器、用品	2.8%	3.1%	2.8%	3.2%	3.0%
その他	32.6%	34.2%	33.2%	32.8%	31.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

YDN売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 食品、飲料、嗜好品
- 教育、資格
- 化粧品、トイレタリー、日用品

	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q
金融、保険	21.6%	21.9%	18.9%	18.4%	15.9%
食品、飲料、嗜好品	7.6%	10.0%	8.8%	9.3%	9.2%
不動産	10.8%	8.5%	8.1%	7.0%	7.6%
教育、資格	5.7%	4.0%	4.2%	4.5%	7.5%
化粧品、トイレタリー、日用品	6.9%	8.2%	7.9%	7.4%	7.5%
人材サービス、求人	6.1%	5.9%	5.5%	5.7%	6.3%
自動車、輸送用機器	3.2%	2.7%	3.5%	3.6%	4.9%
旅行、交通	3.7%	4.0%	4.7%	4.1%	4.6%
美容健康サービス、用品	2.4%	3.1%	4.2%	3.9%	3.5%
結婚、恋愛、冠婚葬祭	2.5%	2.7%	3.2%	3.4%	3.2%
家電、情報機器、カメラ	2.6%	1.8%	2.0%	3.4%	3.0%
通信	4.1%	2.4%	2.1%	2.0%	2.9%
その他	22.8%	24.8%	26.9%	27.3%	23.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

* 一部売上高は業界分類されていません。

プレミアム広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 放送
- 精密機器、カメラ、時計、デジカメ
- 各種教育サービス、大学等

広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 不動産、建設
- 食品
- 飲料、嗜好品

	13/4Q	14/1Q	14/2Q	14/3Q	14/4Q
自動車、関連品(輸送用機器)	12.9%	10.7%	14.6%	12.2%	15.0%
交通、レジャー	10.0%	11.4%	8.2%	7.6%	11.7%
金融、保険、証券(含消費者金融)	10.7%	9.1%	7.7%	8.7%	10.6%
不動産、建設	11.5%	9.7%	9.1%	7.0%	9.9%
移動体通信サービス	6.1%	4.9%	9.4%	6.3%	6.1%
食品	7.4%	8.4%	7.1%	6.4%	5.5%
化粧品、トイレタリー	6.2%	11.2%	6.8%	6.7%	5.0%
コンピュータ、コンピュータ関連、事務機器	3.8%	2.0%	3.4%	5.0%	4.5%
飲料、嗜好品	5.6%	7.4%	5.7%	5.0%	3.7%
放送	2.0%	3.8%	2.0%	5.1%	3.4%
官公庁、団体	3.0%	1.1%	1.6%	3.9%	3.2%
各種教育サービス、大学等	2.1%	1.7%	1.3%	0.9%	2.9%
その他	18.7%	18.6%	23.1%	25.2%	18.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

* 業界別売上高の構成比は「Yahoo!ショッピング」、「ヤフオク!」に掲載された広告売上高を除外して算出しています。

四半期事業データ ①

項目（四半期中平均）	単位	2014年 1-3月	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	2015年 1-3月	前年 同四半期比 増減率
月間総ページビュー数	百万PV	56,502	59,468	62,483	60,561	61,969	9.7%
スマートフォン月間ページビュー数（1）	百万PV	20,590	23,788	26,903	27,320	29,454	43.0%
Daily UB（1日あたりユニークブラウザ）数（2）	百万 ブラウザ	67.34	70.44	73.54	76.01	79.79	18.5%
スマートフォンDaily UB数（1）（2）	百万 ブラウザ	32.16	36.04	39.43	42.43	45.92	42.8%
月間アクティブユーザーID数（3）	百万ID	27.88	27.85	28.29	28.89	29.53	5.9%
Yahoo!プレミアム会員ID数（四半期末）	百万ID	9.87	9.66	9.87	10.30	10.77	9.0%

（1）スマートフォン月間ページビュー数・Daily UB数には、iPhone/iPod、Androidスマートフォン（画面サイズ7インチ未満）、WindowsPhoneを通じて閲覧されたページビュー・ブラウザが含まれ、iPad、Androidタブレット等を通じて閲覧されたページビュー・ブラウザは含まれていません。また、アプリを通じたアクセスの一部は含まれていません。

（2）Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザ数。スマートフォンにおいてブラウザとアプリの両方を通じて閲覧した場合には重複カウントとなります。

（3）各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数。

四半期事業データ ②

項目（四半期合計）	単位	2014年 1-3月	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	2015年 1-3月	前年 同四半期比 増減率
オークション関連取扱高（1）*	億円	1,988	1,952	1,920	2,217	2,090	5.1%
ショッピング関連取扱高（2）*	億円	968	842	895	1,028	961	-0.8%
eコマース国内流通総額 （オークション関連+ショッピング関連取扱高）*	億円	2,957	2,795	2,815	3,245	3,051	3.2%
スマートフォン経由eコマース国内流通総額*	億円	901	878	915	1,147	1,108	23.0%
「ヤフオク!」ストアID数（四半期末）（3）	ID	17,955	18,689	19,116	19,533	19,951	11.1%
「Yahoo!ショッピング」ストアID数（四半期末）（3）*	ID	78,307	134,448	193,168	243,896	282,537	3.6倍

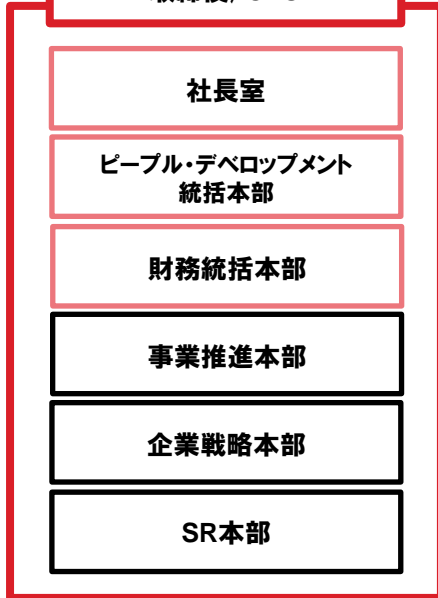
(1) 2014年度第2四半期より定義を変更しています。「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。過去分についても遡及して修正しています。

(2) 2014年度第2四半期より定義を変更しています。「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。決済金融関連の取扱高は含んでいません。過去分についても遡及して修正しています。

(3) 「ヤフオク!」ストア数、「Yahoo!ショッピング」ストア数はアカウント発行ベースの数値であり、審査完了後、開店準備中の店舗を含んでいます。

* オークション関連取扱高、ショッピング関連取扱高、eコマース国内流通総額、スマートフォン経由eコマース国内流通総額、「Yahoo!ショッピング」ストア数は、より正確な算定が可能となったため、過去分についても遡及して修正しています。

組織図(単体ベース)

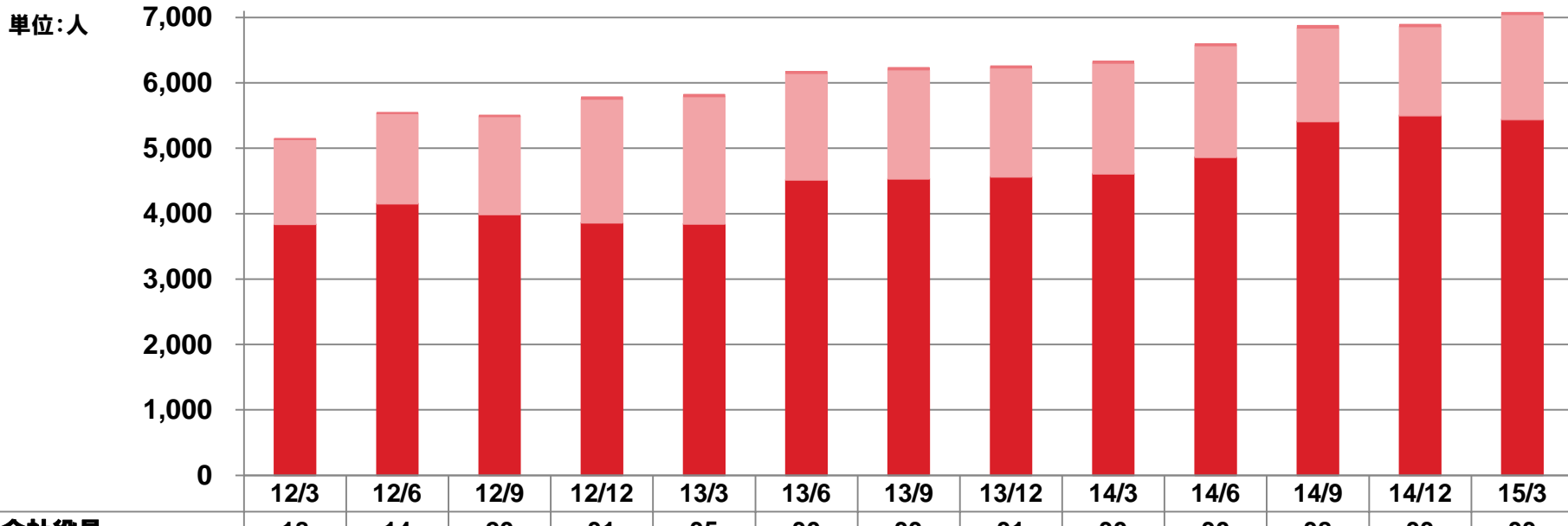


■ CEO = Chief Executive Officer
 ■ COO = Chief Operating Officer
 ■ CFO = Chief Financial Officer

* ()内は従業員数

役職員数推移

(四半期末人員数)



* 上記の従業員数は出向者を含んでいます。

主な連結子会社および持分法適用会社一覧 (2015年3月末時点)

● 当四半期末の主な連結子会社

- ◆ (株)IDCフロンティア
- ◆ (株)カービュー
- ◆ シナジーマーケティング(株)
- ◆ バリューコマース(株)
- ◆ ワイジェイFX(株)
- ◆ YJキャピタル(株)
- ◆ ワイズ・スポーツ(株)
- ◆ (株)インディバル
- ◆ (株)GYAO
- ◆ (株)ネットラスト
- ◆ ファーストサーバ(株)
- ◆ ワイジェイカード(株) **NEW!**
- ◆ ワイズ・インシュアランス(株)

● 当四半期末の主な持分法適用会社

- ◆ アスクル(株)
- ◆ (株)ジャパンネット銀行
- ◆ GameBank(株) **NEW!**
- ◆ ブックオフコーポレーション(株)



当グループのIR情報は、以下のURLをご参照ください。
<http://ir.yahoo.co.jp/>